

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

330 建設機械

記入昭和 55年 4月 22日

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Construction Machinery	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建設機械	(女) / 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
(日本語): 高等教育省

2. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta college of 日本語名称 (注: ケニア工科大学)
所在地: Agriculture & Technology 主要都市からの距離 (首都より 35キロ)

3. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力(約1億円)及び技術協力により新設される四年制大学 農学部3学科(園芸・農業工学・食品加工)、工学部3学科(機械工学・土木建築・電気)、学生数720名、教職員120名
4. 設備概要: 建物、内部設備、教材、機材共規模を同じくする我国の大学と同じ水準のものを整備している。

(2) 隊員の業務内容:

① 大学教員 工学部機械工学科

② Construction Machinery & Heavy Earth Moving Equipment に関する全般的理論と各種技術について

③ ケニア人・日本人専門家と全く同様の大学の教員として専門科目を担当

④ 学生は K.C.E 以上 (11年以上)、年令 18 年以上 (Kenya certificate of Education 小学校7年中学校4年卒業)

⑤ 本邦より贈与した機材(約1億円)を使用出来る

⑥ ケニア人教職員 80名、日本人専門家 22名

⑦ 英語 (講義を全て英語で行うに特に英語に堪能である事が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は第4次経済開発5ヶ年計画で国内に必要の中堅技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処するため職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行った。本学はその頂点にあつた。今後ケニア人の技術者養成及び社会への供給を担う事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 短期大学(機械工学科)卒業以上 (旧専門学校を含む)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 12 日

340 船舶機関

調査者氏名 表 伸一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
バングラデシュ	(現地公用語) Out Board Engine Mechanics	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 340 船舶機関	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 8 月 受入期限 76年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Bureau of Manpower, Employment and Training (BUMET)
(日本語): 労働社会福祉者職業訓練局
- ロ. 隊員勤務先名称: Technical Training Centre Rangamat. 日本語名称 (ラシガマティ職業訓練センター)
所在地: Chitapong Hilltracts, Rangamat. 主要都市からの距離 40km より 80 キロ
- ハ. 事業規模及び内容: 1980年7月南校の新設校。現在は自動車 電気工事 溶接 板金 木工の 4コースあり。12月実習場開設後は、生徒数 800人、教員 30人に向けて陣容を整える予定。
- ニ. 設備概要: 国連援助で機械が揃っている。校舎 実習場 講堂 教員宿舎 生徒宿舎 (128人用) 完備。台数 30.51-p.

(2) 隊員の業務内容

- 中2次5か年計画で10カ所の取組増設を予定しておりそのひとつ。船外機コースを持つのは、ここだけ。大人造湖を前にし、その交通手段も12の意味を持つ。現在自動車コース(オート・テセルコース)に含んでいるが、校長がその方面の専門家であるため、カヌー、テセル、船外機の3コース分轄を考えているためである。
- ① 隊員の業務上の地位: 校長下の教官
 - ② 技術の範囲: 同校周辺に政府機関支所南沿岸が自立し、観光用モーターボートを含め、交通手段も12のセンター船外機等が入っているが、整備施設がない。生徒にその技術を教え、就職一環として行っている。6ヵ月コースのため、高度はこぼす不可能。
 - ③ 対象者及びインターパート: 原則は SSC 10学年卒業生であるが、丘陵地帯という点もあり、周辺の生徒とすれば、生徒のレベルが低くはなからい。
 - ④ 現地の利用と経費: 現在は船外機2台のみ。
 - ⑤ 取組における外国人: 現. 協力隊員他に2名を計入予定
 - ⑥ 使用語: ベンガル語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待

中2次5か年計画での新設校であるが、実技に強い教官確保が最大の理由であり、本要請であった。校長は日本人による実技を指導する教風確立に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

340 船舶機関

記入昭和 55年 9月 10日

調査者氏名 江畑 義徳 江畑

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 年 月
	MARINE ENGINE	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
船舶機関			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF NATURAL RESOURCES AND ANIMAL PRODUCTION
 (日本語): 天然資源畜産省

ロ. 隊員勤務先名称: TANZANIA FISHERIES CORPORATION (TAFICO) 日本語名称 (タンザニア漁業公社)
 所在地: DAR ES SALAAM 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: TAFICOは1974年に設立された漁業公社で首都ダレスサラームに本部を置き、事業部門
冷凍加工部門を有し、積載数約100名のうち、8割は事業部門内の漁船員及び技術部員である。(組織図参照)
供与トローラー漁船9隻を所有し、底引式トローラーを主にしているが、特に操縦性の高、エビの漁獲増大に力を注いでいる。
 ニ. 設備概要: トローラー漁船9隻(70t 2隻、40t 4隻、25t 3隻)製氷・冷凍工場及び造船所(4ヶ所)を所有している。
他に日本からの援助で小型トローラー船6隻、製氷機、保冷庫5台が新設されたに加入する。

(2) 隊員の業務内容:

- 1). 業務上の地位 MARINE ENGINEER
- 2). 技術の範囲 漁船は小型ながら各種測定器・通信機及び冷凍機を備えているため、
機関以外に電気設備(発電機等)の知識も必要である。なお、測定器
及び通信機等の知識は特に必要ない。
- 3). 業務の形態 7-7シフトでの業務が主体となるが、操業中の漁船に乗り組むこと
もある。
- 4). 対象者 77=0W・77-1V卒業生程度で、年令25才前後
- 5). 現地で利用できな機材 漁船専用岸壁、SLIPWAY、及び新7-7シフトの新設予定で
あるが、現時点では手工具程度しか揃っていない。
- 6). 職場に於ける異国人 イギリス・キューバ(10名)が勤務しているが、キューバ人は各船に
スキッパー、機関長として乗り組んでいる。しかし保身・整備部門では
協力隊員のみである。
- 7). 使用する言語 スワヒリ語及び英語
- 8). その他 現場状況次第及び組織図参照

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ① 5/2(前)青長巧隊員の交替派遣要請であるが、同隊員の協力活
動の評価が高いことと ② 現在所有している漁船等の保身・整備と併せ、機関部員の指導教育がで
きることを期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 業種については水産高校及び商船高校卒業(機関科)者
- ② 実務経験は2~4年は必要
- ③ 資格取得は別に伺わない。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 4 日

340 船舶機関

調査者氏名 宮本知行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) MARINE ENGINEER	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 船舶機関	(女) 人	派遣予定 56 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Economic Development
(日本語): 経済開発省

2. 隊員勤務先名称: FISHERIES DIVISION 日本語名称 (水産局)
所在地: Apia 主要都市からの距離 (より 〇キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

「タウタイサモア」カツオ一本釣り漁船 1 隻 (50 ton) 乗組員 10 名 (50~60才) 現地エンジニア 1 名

ニ. 設備概要: 船外機修理工場 あり 工具類はほぼそろっている。陸上での修理作業はこで行われる。その他、特に設備なし。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 「タウタイサモア」チーフエンジニア
2. 技術の範囲: 1. 船舶機関全機体の保守・整備・修理・操作
すなわち、ディーゼルエンジン主機、補機、冷凍機、ポンプ、電気。
2. これらの仕事を通じてカウンターパートの育成、指導。
3. 業務の形態: 現場型 (タウタイサモア号の乗組員が主に在る。)
4. 対象者及びカウンターパートの技術水準: 対象者は船舶エンジニアとして 20~30才。
技術的には職業訓練校卒業者では機関の論理に興味を持って自身を進める。それ以外の者では教えるしかことを単にやるのみ。
5. 現地で利用できる機材: 船外機修理用工場内の道具、機械類 (ボール盤、フライス盤、旋盤)
6. 職場における才の国人及び日本専門家の配置状況: まったくなし。
7. 使用する言語: サモア語、英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

船舶機関エンジニアとして現地人が責任を持って保守整備修理を進められる様を、前提として隊員の活動が望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について〇印で囲むこと):

船舶エンジニアとしての専門課程を履修し、数年の乗組経験者が望ましい。ただし、これは総体ではない。
少なくとも二種機関士の資格は必要と思われる。

以上の

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 3月 27日

340 船舶機関

調査者氏名 國廣勝彦



受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
トニガ王国	(現地公用語) Marine Engineer	(男) 1人	訓練開始 年 月
	(日本語) 船舶機関	(女) 人	派遣予定 56年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年2月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture, Forests and Fisheries
(日本語): トニガ水産局 (農林水産省)

ロ. 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称 (同上)

所在地: Sopo, Nuku'alofa (P.O. Box 14 Nuku'alofa Tonga) 主要都市からの距離 (首都より 4キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マツロ延縄漁 カッコ一本釣り 底釣りをそれぞれ専用船「TAVAKE」「TAKUO」「KAHIKAHI」で行っている。トコフネットにより毎日魚をとりデータをとっている。その他漁船も作っている。

ニ. 設備概要: 上記専用船3隻, 新設の Fisheries Center ここには養殖, 冷凍造船の設備の他, 近く Work Shop が新築のため各工作機械も入りの予定である

(2) 隊員の業務内容:

船の Engineer として上記「TAVAKE」200t 「TAKUO」23t の Dock を Fiji へ年1回 往復約4日 行くこともある。なお「KAHIKAHI」は30t である。

その他 Center での Engineering Section の Head として指導する時もある。

- 1) 隊員の業務上の地位: Engineering Section の Head 機関長
- 2) 技術の範囲: 船舶機関一般, 大型工作機械の操作, 電気
- 3) 業務の形態: 故障に際して予備品の供給および築地に拍賣 予備品の供給はまた非常にむづかしい状態である。
- 4) 対象者及びカウンターパートの技術水準等を年々: 各船の Engineer, Center の Engineer. カウンターパートを要するものは高卒程度
- 5) 現地に利用できる機械: 各船に積込の木材及びガス, 電材, 溶接機, 予定であるが, 横フライス盤, 旋盤, トリル等新設する。
- 6) 職場における第3国人及び日本米専門家の配置状況
日本人専門家 1名 (近々1名増員予定) 協力隊 2名 (要請中2名) ヒールマン 3名 (1名増員予定) 局長, 支局長, 造船屋, 研究部長 侍リスル 4名
- 7) 使用する言語: 英語, トニガ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

「TAVAKE」「TAKUO」が日本船のため, 日本人 Engineer が必要である。日本の技術取得に期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高校卒業程度 乙種海技免状取得程度が希望しい 1年以上実務経験
(各種工作機械の操作が主として) 機関長

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

340 船舶機関

記入昭和 55 年 8 月 18 日

調査者氏名 吉村正美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ソロモン諸島	(現地公用語) MARINE ENGINE	(男) / 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 船舶機関	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 8 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT OF FISHERIES, MINISTRY OF NATURAL RESOURCES
(日本語): 天然資源省 水産局
2. 隊員勤務先名称: FISHERIES DIVISION ANKI 日本語名称 (マラタ島 アキ)
所在地: MALAITA 主要都市からの距離 (市内より 6 キロ)
3. 事業規模及び内容:

事務所 1 教室 2 1974 年 4 月 1 日、FISHERIES DEVELOPMENT CENTER として (1974 年の漁獲増大に際して建設されたもの)

ニ. 設備概要:

ボート 2 隻 船外機 (25馬力 2 基 12馬力 1 基) あり

(2) 隊員の業務内容:

昭和 53 年度 4 次隊 中山隊員の変替として任務に当る

- ① 隊員の業務上の地位: 指導員
- ② 技術の範囲: 船外機のトレーニングと漁民指導等
企画構成も行なう
- ③ 業務の形態: 7時~4時 (月~金) 週単位で現地の業務を指導する
受講者は村単位のグループ計 18 名を、3 月に 2 回程度
行なう。ボートの修理はボートの指導員が訓練センター内
- ④ 対象者のカテゴリー: フィッシンググループ (小規模) 及び (中規模 5 年未満)
- ⑤ 現地の利用土庫機材: 古いエンジン - 1 基 購入 (10CV 100 馬力) (1974 年
(ボートエンジン)
- ⑥ 現場におかす人数: 1 人
- ⑦ 使用する言語: (英語) ビジネス英語が主体

→ フィッシンググループの故障エンジンの修理も合わせ
行なう。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

1974 年の漁獲増大に際して昨年アキに FISHERIES DEVELOPMENT CENTER
が設立され、その一環として中山隊員が派遣された。中山隊員の業績が
高く評価され、引き続き変替隊員の強い要請の基に期待は
大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

12CV エンジン 整備士 及び ボート エンジンの 整備士 の 資格 を
有すること
また、ボートの ボート エンジンの 整備 (一週 程度 程度) を 受けること
電気 の 知識 (電気 関係) を 有する こと を 要す。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

341 航海術

記入昭和55年3月15日

調査者氏名 名倉尚志

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
コスタリカ	(現地公用語) NAVEGACIÓN	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 航海術	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): UNIVERSIDAD DE COSA RICA
(日本語): コスタリカ大学

ロ. 隊員勤務先名称: Division de Pesqueria y Nautica (日本語名称 (コスタリカ大学水産学部))
所在地: PUNTARENAS (主要都市からの距離 (首都より) 20キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 本学部 (2年半制) は 1979年に新設されたもので、将来当国の水産関係官公庁の職員及び船舶幹部職員を養成する機関である。

ニ. 設備概要: 校舎 (1棟) 及び若干の書籍のみ。その他は整備中。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 大学教授
- ② 技術の範囲: 以下の学科目について教授する
 - (イ) 航海学 (地文航法, 天文航法, 電波航法)
 - (ロ) 運用学
 - (ハ) 航海計器学, レーダー それらの操作法
 - (ニ) 運用術実習 (海技実習, 操船等)
- ③ 業務の形態: 主に大学にて講義を受け持つ
- ④ 対象者: 高等学校卒業生
- ⑤ 現地で利用できる材料: 現在のところなし
- ⑥ 日米専門家は現在のところいない
- ⑦ 使用言語: スペイン語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

本学部は昨年新設されたため教官が不足しており、教授陣の充実が急がれている。特に水産先進国である日本の水産教育に情熱を燃やす有能な青年を期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 甲種二等航海士以上の海技免状 (絶対条件)
- 一級小型船舶操縦士免状 (準絶対条件)
- 海上勤務1年以上 (在学中の実習期間を除く)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 55 年 1 月 15 日

調査者氏名 秋庭守正

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン共和国	(現地公用語) Diesel Heavy Equipment Maintenance	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備(ディーゼル重機器)	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 2 月 受入期限 56 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Manpower Youth Council (N.M.Y.C.)
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Office of Manpower Skills Development 日本語名称 (国立中央職業訓練校)
所在地: Fort Bonifacio, Taguig, Metro Manila 主要都市からの距離 (マニラより 5 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1968 年 フィリピン労働省(後にフィリピン大統領府)と国連(UNDP, ILO)との協同プロジェクトでおこなわれてきた。現在は国連は引退し、フィリピン大統領府のプロジェクトとなっている。

ニ. 設備概要: 設備は比較的充実している方が基礎測定装置、機械付属品、デモンストレーション用の機材(教材)が不足している。

(2) 隊員の業務内容: ディーゼル科は、ディーゼルエンジンオーバーホール、インジェクションポンプ、トラクター-メカニクのカリキュラムがあり、不完全ではあるがカリキュラムをもち、指導にあたり。

① 隊員の業務上の地位: ディーゼル科の教官

② 技術の範囲: 現地インストラクターは経験豊富でいずれも大学を出ているので、インストラクターのグレードアップを計ることができる様なディーゼルトラック、重機械、インジェクションポンプ(In-line, distributor, unit injector types) について深い知識と十分な実技が要求され、併せて訓練内容の充実、新コース開設(例 ハイドロリックシステム; カミズインジェクションポンプメカニク等)各種デモンストレーション用の教材の製作等が主要任務となる。

③ 業務の形態: インストラクター-トレーナーとしてアップグレードに従事し、教科課程教材開発課及び技能検定課と協力しての Instruction sheets, Hand-out, Demonstration 用教材の作製、新コースの選定設定に協力する。

④ 対象者及びカンター-パートの技術水準・学歴及び年齢: 現インストラクター-3名、技術水準はお持ちであるが、例えばインジェクションポンプの分解組み立ては一度できる。全員大学生、20才~30才

⑤ 現地で利用できる機材: 1/2" C240 4台、C220 1台、DARO 1台、インジェクションポンプテスト台 (Hartbridge 110) Nozzle Viewer, Smoke meter, Nozzle Testmaster (Hartbridge 4H601), Injector Tester (Hartbridge HA280) 等

⑥ 才3 国人等: なし

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 秋庭守正隊員(56 後自動車整備)の交替要請

比国における職業訓練のハイブリッド的プロジェクトであり、設備も比較的充実している。隊員が派遣されることにより、現在の訓練内容をより充実したものにしていくことが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学卒が望ましいが高校卒でも、深い知識と高い技術・技能があればよい。実務経験は最低3年以上要求される。赴任時年齢が25才以上を望む。ディーゼル教育訓練の経験があればよい。

(英語力)が相当問われる。

(取得資格) 国家技能検定2級ディーゼルエンジン整備士を有していること

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 6 月 27 日

350 自動車整備

調査者氏名 新保昭治

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
フィリピン	(現地公用語) Automobile Maintenance	(男) 7 人	訓練開始 年 月
英和国	(日本語) 自動車整備(ディーゼル)	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 5 年 2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Office of Manpower Skills Development / N.M.Y.C.
(日本語):

ロ. 隊員勤務先名称: Regional Manpower Training Center Region VI (日本語名称)
所在地: Talisay, Negros Occidental (主要都市からの距離バコロより 7 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 各地にある Regional Manpower の一つで、今年で 3 年目を迎える。
隊員の配属先となる農業機械整備(ディーゼル)はハイスト・センターの性格がある。その他機械科等がある。

ニ. 設備概要: ある程度充実しているが、基礎的な計測用の機材が不足している。

(2) 隊員の業務内容:

自動車と農業機械のスタッフに別れ、それぞれのカリキュラムを持っており、その両方の部門の指導あるいはアドバイス等を行う。

隊員の業務上の地位: ショップ・ヘッド補佐に相当

技術の範囲: 自動車一般というところになるが、特に農業機械が中心になる。その他、インジェクションポンプ取扱い等の技術も必要となる。

業務の形態: インストラクターに対する指導、アドバイス等を行うと同時に、
外都民間関連企業への接見等。

現地に使用できる機材: 12R エンジン(トヨタ) YM-1700, TS-50, TS-155C
(以上ヤンマ) その他エンジン、ハットリツシ製テスト用機器

中子国人等: 無し

使用可能な言語: 英語

(白井武男隊員 5/2 の交際要請)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Taguig に派遣されている隊員による Regional Manpower への出張協力が続いているが、Bacolod, Talisay にある農業機械部向け Taguig のハイスト・センターの一部でもあり、他の Regional Manpower に将来開講されるであろう農業機械科を学ぶ立場にあり、隊員の活動の幅に相応の波及効果が期待できる。現地の砂糖工場を始め、現地農業発展等手に入れた期待を寄与している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

ディーゼル・エンジン、特に農業機械(トラクター等)が中心となるが、自動車全般に関する知識も必要となる。経験は 5 年以上が望ましい。

2級ディーゼル・エンジン整備工)及びカソリンエンジン
(英語力は絶対必要)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年 9月17日

350 自動車整備

調査者氏名 金城光男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
マレーシア	(現地公用語) Mechanical Engineering	(男) 1 人	訓練開始	年 月
	(日本語) 機. 研. 工. 学	(女) 人	派遣予定	年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限55年8月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education

(日本語): 文部省 職業訓練技術教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Politeknik Kuantan 日本語名称 (高等工業専門学校)

所在地: 11°11'N 104°17'E フランケン市 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 3年前に設立され現に工業高校に仮住(新校舎建築中) 機械, 電気, 土木建築, 秘書科がある。修学年限は2年3ヶ月(156ヶ月) 工場実習。学生数350人, 教員数30人

ニ. 設備概要: 設備計画書に依れば日本の大型整備工場並みかそれ以上の設備を導入するよう計画されている。現に設備が徐々に納入されている。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: Lecturer (大学の先生) と同等

1981年度より新設される Auto & Diesel コースにおいて workshop instructor として、主として実技指導に当る。それまでは同コースの設立およびコースを軌道に乗せるための諸準備がある。

2. 技術上の範囲: ガソリンおよびディーゼルエンジンについて指導可能。

この両方に知識・経験を有する事。

3. 対象者: 高校卒業後選抜された者が入学してきたので学生の質はかなりの良い。年齢 18才~23才。

4. 現地の利用可能な器材: 教育用設備器材は総べて具備されている。

5. 職場における他の日本人: 現在 JOCV 隊員 2名が他配属されている。米国コース 2- 隊員の配属も予想される。

6. 使用可能な言語: マレー語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

新しい Auto & Diesel コースの設立に対して現地の教員(現に1人)のみでは不十分であり、協力隊の援助を必要としている。

Auto & Diesel コースを軌道に乗せる事および先生のレベルアップが期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒. ガソリンおよびディーゼル両方に亘り、実務経験の豊かな者 (5年以上)

2級ディーゼルおよび2級ガソリン整備士の資格保持者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月10日

350 自動車整備

調査者氏名 真野忠行

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	Motor Mechanic	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
自動車整備			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Technical & Vocational Education Dept.
 (日本語): 文部省技術職業訓練教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional (日本語名称: 職業訓練高校)
 所在地: Kuantan (主要都市からの距離: 市内より5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 中学卒業した者を対象とした2年課程の職業訓練高校
 冷凍機、ラジオTV修理、電気工事、工作機械、自動車整備、溶接の
 各コースがある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

中学卒業程度の生徒を対象に自動車整備に関する実習指導に協力する。

生徒は中学卒業の時点で普通の上級学校への進学資格が得られ、就職に備えて職業的技能習得を志す者で、一般的に学力が低い。

授業は、マレー語使用。

特に携行する機材はなし (作業服程度)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は、産業実務経験が乏しく (無といつて可い) 知識は、教科書のみ
 に依存している。実務経験豊かな隊員から進んだ技術を吸収すると共に
 校風確立のため日本人の勤勉な姿勢を学ぶこととしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専ら高校卒業以上、実務経験2年〜3年以上、
 ディーゼル・エンジン整備士

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 31日

350 自動車整備

調査者氏名 根本俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Kaji Sawat Motor.	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
自動車整備			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Maktab Perguruan Teknik (Technical Teachers Training College)*
(日本語): *技術系教員養成学校*
2. 隊員勤務先名称: *同上* (日本語名称 (同上))
所在地: *4 1/2 miles, Cheras Road, Kuala Lumpur* (主要都市からの距離 (km) より 7 キロ)
3. 事業規模及び内容: *大きく分けて 1) 工業, 2) 商業, 3) 職業訓練等の養成講座があり 3) の職業訓練講座には 1) 自動車整備, 2) 建築, 3) 板金溶接, 4) 電気工事, 5) 工作機械, 6) ラジオ・TV 修理, 7) 冷凍空調図, がある。生徒数は全部で約 500 名前後である。*
4. 設備概要: *自動車整備科関係の設備は、ほぼ整っており、訓練指導員は、不足を恐れている。*

(2) 隊員の業務内容:

自動車整備科の現地人講師 (以下スタッフと呼ぶ) と共に自動車整備に関する、実技及び理論を、訓練生 (卒業後 マレーシア国内のカリキュラム・スクールに配属される) に対して訓練指導を行う。特に、ディーゼルエンジン及び燃料噴射システムに用いる、実技及び理論の指導が主たる業務となるようである。併せて、この分野に關して、訓練指導出来る者が、現地スタッフの中になければならない。

調査に際して、現地スタッフからこの点強く要望があった。

隊員に於て、具体的に指導の詳細は、自動車のディーゼルエンジンの分解・修理、調整等の実技と理論、又、燃料噴射システム (ディーゼル) の実技と理論等である。

現在、当科には、次の装置が準備されている。

1. Hartridge Fuel Pump Test Bench.
2. Hartridge NOZZLE Reconditioner.
3. C.A.V. distributor type injection pump.
4. Nissan injection pump. 等

訓練指導時に使用する言語は、マレー語であるが、訓練生は、英語も理解出来るようである。専門用語は、ほとんど英語のようである。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 自動車整備に關して、職業訓練指導要領の中にディーゼルエンジン分野の訓練が、新たに加えられ、これが現地スタッフの中にも指導出来る者がいない、またこれと共に、当科の指導体制の強化と、日本の最先技術を得たいとの期待が感じられる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ディーゼルエンジンの調整と分解修理及び燃料噴射ポンプの校正等について十分な実地経験 ~~を有する~~ ことが望まれる。また、その経験年数は、少なくとも 5、6 年以上の者がほしい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 7 月 11 日

350 自動車整備

調査者氏名 真野忠正

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マレーシア	(現地公用語) Auto Mekamik.	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備.	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Technical & Vocational Education Dept.
(日本語): 文部省 技術職業訓練教育局

ロ. 隊員勤務先名称: Sekolah Menengah Vokasional 日本語名称 ()
所在地: Taiping 主要都市からの距離 (キロ) 9 キロ

ハ. 事業規模及び内容: 中学卒業した者に対する 2 年課程の職業訓練高校。
冷凍機器, ラジオ・TV 修理, 電気工事, 工作機械, 自動車整備。
活接の各コースがある。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・ 中学卒業程度の生徒に対し、自動車整備に関する実習指導に協力する。

・ 生徒は中学卒業後、既成の上級学校への進学資格が得られる。それ
に備えて職業的指導習得を志す者が一般的に多い。

・ 教員は技術教員養成大学卒業し、教員経験 2~3 年。

・ 使用言語 ⇒ マレー語。

・ 特に携行すべき教材なし。

・ 現在、冷凍空調科に 1 名協力隊員が活動中。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

当地の教師は、職業実務経験が乏しく知識は教科書のみ依存している。
実務経験豊かな隊員から進んだ技術の吸収を支援し、技術の普及を
為し、日本人の勤労の姿を学ぶたいとしている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

専門高専以上、実務経験 2~3 年以上。
二級ディゼンエンジン整備士。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 8月 3日

350 自動車整備

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Bus Maintenance	(男) 計 3人 1. Repair 2. Fuel Pump 3. Spare Manage	訓練開始 55年 10月2月
	(日本語) 自動車整備(大型バス)	(女) 1人 1. 電装ポンプ 2. 噴射ポンプ 3. 部品管理	派遣予定 56年 2月4月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Transport.
(日本語): 公共事業・運輸省

ロ. 隊員勤務先名称: Transportation Improvement Project 日本語名称 (輸送力増強プロジェクト)
所在地: パタン市 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 日本政府の援助でネパールの輸送力を増強するため、日本製(いすゞ)大型バスが35台が贈与される。本計画の一環としてパタン市にメンテナンス・ワークショップを建造中。整備開始は1981年4月の予定。運営はバス会社「Sajha」のキによる。「Sajha」は当国一のバス会社で18年ぶりに運転を始め。

ニ. 設備概要: Break Test Yard, Car Washer, 総勢 130人の陣容(運転手22人, 修理工30人他)で、Fuel Pump Test Bench, Lifter, Diesel Tank, Painting Shop, Tire Shop, Fully Equipped Work Shop. 近代設備有り。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: 3rd class gazetted class (3等級任官)相当
- ② 技術の範囲: 整備対象車輛はいすゞCR500 (35台) 他に以前から使用しているインド製 TATA, LEYLAND
- ③ 業務の形態: カ2台 (Direct Injection System), ワークショップでの勤務時間は夏 AM 10:00 ~ PM 6:00, 冬 AM 10:00 ~ PM 5:00, Mechanicの要員は30人いる。
 1. 一般整備隊員は、ワークショップでの整備を指導する。
 2. 電装ポンプ(ディーゼル機器)隊員は、電装及び噴射ポンプのメンテナンス。
 3. 部品在庫管理隊員は、ワークショップ内下の部品管理業務を担当する。
- ④ カウンパート: Mechanic 30名のうち、技術経験と相応した者がカウンパートとなる。
- ⑤ 現地で利用できる機材: 輸送力増強プロジェクトとして一揃い備えられる。(別添資料参照)
- ⑥ カ3国人専門家の配置: なし
- ⑦ 使用言語: ネパール語、但し専門用語は英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

首都圏(カトマंडウ, パンナプル, パタン)の人口は約400万人で、その交通手段は自動車に限られている。一方、人口当りの自動車保有率が極めて低く、住民はミニバス、トリック等を利用している。この現状を改善すべく日本政府の援助により、首都圏バス路線が拡充されることになり、パタン市に修理工場が設立され大型バスの整備・修理を開始することになった。近代的設備のワークショップで、日本製大型バスの整備要員を技術指導するために、隊員が要請されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 自動車専門学校又は聴訓自動車科卒程度

(大型免許)(大型バス修理経験者)(ガソリン2級, ディーゼル2級自動車整備士) 以上3名共通

一般整備隊員及び部品在庫管理隊員は検査員資格のある方が望ましい。
〈新制〉

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入 昭和 55 年 4 月 22 日

調査者氏名 石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Automobile Maintenance	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車工学	(女) / 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
(日本語): 高等教育省

ロ. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta college of Agriculture & Technology
日本語名称 (注: ケニアの農工大学)
所在地: 主要都市からの距離 (首都より 35 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力 (約 11 億円) 及び技術協力に基づき新設される四年制大学 農学部 3 学科 (園芸・農業工学・食品加工)、工学部 3 学科 (機械工学・土木建築・電気) 学生数 720 名、教・職員 120 名

ニ. 設備概要: 建物、内部設備、教機、機材共規模を同じくする我国の大学と同一水準のものを整備している。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 大学教員 工学部 機械工学科 自動車整備コース
- ② 自動車 (ガソリン、ディーゼル共) に関する基礎的理論及び修理実習指導
- ③ ケニア人・日本人専門家が全く同様に大学の教員として専門科目を担当
- ④ 学生は K.C.E 以上 (11 年以上)、年令 18 年以上 (Kenya certificate of Education 小学校 7 年 中学校 4 年卒業)
- ⑤ 本邦より贈送した機材 (約 11 億円) を使用出来る
- ⑥ ケニア人教職員 80 名、日本人専門家 22 名
- ⑦ 英語 (講義と全て英語で行うが特に英語に堪能である事が望ましい)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は次々次経済開発 5 年計画を国策として、中堅技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処するため職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行って来た。本学はその頂点にあつた今般のケニア人の技術者養成及び社会への供給を期す事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大卒以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 55 年 9 月 9 日

調査者氏名 豊島 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 4 人	訓練開始 56年4.6月
	AUTOMOBILE MAINTENANCE	(女) 人	派遣予定 56年8.10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと
自動車整備			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF TRANSPORT & COMMUNICATION
MINISTRY OF LABOUR, MINISTRY OF HOME AFFAIRS
CONSTITUENCY
 (日本語): 運輸通信省, 労務省, 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: 運輸通信省 1名 日本語名称 ()
 所在地: 労務省 2名 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 労務省 1名
 運輸通信省の場合、北東州の道路建設用車輛の整備工場、労務省の場合、地方の職業訓練所
 内務省の場合、ナイロビの刑務所内の車輛整備工場兼、車輛整備作業勤務となる。

ニ. 設備概要: 運輸通信省以外はすべて租税免除を政府と心得らるべし。

(2) 隊員の業務内容:

運輸通信省の場合、ソマリアの国境の町エルクワの整備キャンプに勤務する坂に隊員
 (54.2)の交替要員であり、極めつきにしょうぶの地で生活・活動することになる。車輛も
 自動車だけでなく、建設用機械の整備技術が要求される。

労務省の場合、マカッサの大町隊員(53.1.後)およびボイの石原隊員(54.1)の交替
 要員の予定であるが新規となる可能性も若干ある。とくに中卒程度の青少年に技能
 訓練を施すことが業務である。保健隊員(54.1)の交替要員である。

内務省の場合、ナイロビの刑務所内のワークショップで刑務所所属の車輛整備と
 指導することから、技術者の養成にあたることが業務内容である。

使用する言語は英語である。
 教材は責任者がいるので大体揃っていると考えて差し支えない。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

自動車整備士の不足から優秀な日本の整備士を求めているのが運輸通信省である。労務
 省の場合は地方の青年に技能を身につけさせ化率に就かせるのが抱いでいる指導者に
 協力隊員が望まれている。内務省の場合は向方とされている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(自動車整備士) であること。学歴は問われないが、英語の力がある程度必要。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 54 年 / 1 月 / 日

調査者氏名 駒澤 彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 55 年 4 月
	Mechanical Engineer	(女) 人	派遣予定 55 年 8 月
	(日本語)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
	車輜整備	(どちらでも可) 人	

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Natural Resources & Tourism*
 (日本語): 天然資源観光省 狩猟局

ロ. 隊員勤務先名称: *Game Div.* (日本語名称 セルス動物保護区)
 所在地: *Selous Game Reserve* (主要都市からの距離 (カヒラより) 400 (450) km (Kingira))

ハ. 事業規模及び内容:
 広大な保護区に4ヶ所のガレージがあり、動物保護、盗
 獵対策、道路整備等に使用する車輜の整備、維持、管理

ニ. 設備概要:
 ムソルワ…… ガレージ、ランプオーバー、グレーダー、トラクター 2
 キンゴピラ…… ガレージ、ランプオーバー、グレーダー、トラクター 3、トラック (4x4) 2

(2) 隊員の業務内容:

~~セルス動物保護区 (Selous Game Reserve) の (Kingira) 方面に~~
 セルスゲームリザーブにある4ヶ所のステーションのうちムソルワ、キンゴピラステーション
 を各々ベースとして車輜 (大型特殊車を含む) の整備、維持、管理につき10名
 前後の現地人メカニックに指導する。また広いゲームリザーブ内での車輜故
 障には現地人メカニックと共にキャンプ生活をしながら修理に廻る
 こともある。さらにモロゴロ、タムボウ等でスパアパーツの購入に当たつた
 り、乾期に訪れる外国人ハンターグループの車輜故障を修理
 したりすることも業務のうちである。

- ① ガレージにおけるチーム的立場
- ② 四輪駆動車 (ランクル、ランドローバー等) から大型特殊車 (グレーダー、
トラクター等) まで
- ③ ガレージにおける現地人メカニックへの技術伝播及び指導
- ④ 各ガレージの有能なスタッフを選出できる。
- ⑤ 一般工具は一応そろっている。
- ⑥ 英語
- ⑦ スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

セルス マタンゴステーションには 楠見シニア 隊員が開設した「ゲーム局
 自動車整備学校」があり、30名弱の卒業生を出しているが、ムソルワ、モヨシ
 等他のゲームリザーブもあり、メカニックは質量とも不足している。
 現地人メカニックの技術的向上に協力隊員を強く希んでいる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

2級整備士 (カソリン) (ディーゼル)
 2~3年の実務経験 車輜一般中広く応用力のある者
 プッシュ生活に耐えられる (元健な人)

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 20 日

350 自動車整備

調査者氏名 江畑義徳 江畑

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	AUTOMOBILE MAINTENANCE	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
自動車整備			

(1) 配属先 MINISTRY OF LIVESTOCK DEVELOPMENT AND NATURAL RESOURCES

1. 配属先名称 (現地公用語): LIVESTOCK DEVELOPMENT AUTHORITY (LIDA)

(日本語): 天然資源畜産省 畜産開発公社

ロ. 隊員勤務先名称: TANZANIA DAIRIES LTD 日本語名称 (タンザニア牛乳会社)

所在地: DAR ES SALAAM 郊外 (ウアンガ) 主要都市からの距離 (92kmより 15キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 乳製品加工の専用工場で、ミルク、ヨーグルト等を製造し販売している。
 ミルクは月産 90,000ℓ、加工工場には 670 名以内で約 100 名が働いている。700kg 以上の
 卸工場には、トラバッチ、ヨーグルト製造機、コンクリート等の乳製製品機械がある。

ニ. 設備概要: 製造された乳製品を主に、ブルースターに販売しているが、隊員は、運搬に必要な車
 輛内に配置され、管理、保安に当たる。トランスポートセクションは工場内にワークショップを持つ。

- (2) 隊員の業務内容:
- (1) 業務上の地位: トランスポートセクションのチーフ・エンジニア
 - (2) 業務の範囲: 同工場には、トラック、FIATトラック、ジプシー、ハンドトラック
 等の車両が 20 台あり、これらトラックの保守、管理と業務を通じて現
 地人への指導を行う。(トランスポートセクションは 5 人のメンバーがいる)
 - (3) 業務の形態: 主にワークショップでの業務となるが、部品調達のため町に出るこ
 ともある。
 - (4) 力のサポート: 現地人への指導と必要な基礎の指導を行う必要がある
 - (5) 職場に於ける異国人: 700kg トラックセクションに 2 人の日本人エンジニアがいる。
 - (6) 使用の言語: スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

同工場には TANZANIA DAIRIES には有数の生産量を誇っており、毎月製造した製品
 を車輻の故障による販売できないことと悩んでいる。また、同社で活躍中の隊員の活動を
 高く評価している。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 自動車整備士 (免許なしでも可)
 - ② 実務経験 2 年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 18 日

350 自動車整備

調査者氏名 楠田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MOTOR CYCLE MECHANIC	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
ホトバイ整備			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & NATURAL RESOURCES
 (日本語): 農業天然資源省

ロ. 隊員勤務先名称: LILONGWE DEVELOPMENT PROJECT (日本語名称: LL南陸計画)
 所在地: リロンベ 主要都市からの距離 (BTより 350キロ)

ハ. 事業規模及び内容: LLDPのユニットがLLを中心として(半量60マシ)約50州上記
ユニット所属のオートバイ(ヤマハ・ホンダ・100. 約60台)の整備を行う。

ニ. 設備概要: 一般整備に必要な工具は一通揃っているが、スペシャルツールの類いはない。

(2) 隊員の業務内容:

1. LLDP整備工場・ホトバイセクション責任者。
2. 100cc程度オートバイに関する技術研修は必要。期間 10~14日。
 研修重点事項 スペシャルツールの使用法。
3. 工場整備、現場整備。
4. 車
5. 手工具
6. JOCN: 1名
7. 英語、フェワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

佐藤賢三、高橋裕行、萩原隊員交代(後任)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 高卒以上 2. カマド3級整備士 3. 自動車整備士として経験3年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

350 自動車整備

調査者氏名 新田慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	MECHANICAL SUPERVISOR	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語) 自動車整備	(どちらでも可) / 人	受入期限 5年 / 10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies

(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: P. V. H. O.

日本語名称 (重機車輛貸貸局)

所在地: リロング

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: P. V. H. O. で貸し出す車輛の修理。大型ディーゼルトラックの修理が主。

ニ. 設備概要: 屋外のバド数16。大型ジャッキ5台。エプソト(-柱式)-基。100V小型車用。トルクレンチ個。その他特殊工具少数。EP-02, イスパクレキ, エンブレッションゲージ等はない。

(2) 隊員の業務内容:

- ・業務上の地位: Supervisor 又は Foreman. 15名ほどのメカニックの責任者。
- ・業務内容: 故障診断, 部品発注が主な業務。電装, 板金, 噴射ポンプの修理は他のセクションで行なわれるため必要ない。
- ・キャリアーパート: 中学・高校の卒業生。年齢18才~50才。
- ・外国人: 板金, 噴射ポンプのセクションに10名英国人 Supervisor がいる。
- ・使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

橋本巧隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専門学校卒以上
- ② 2級 ディーゼル・ガソリン整備士
- ③ 経験 4年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

350 自動車整備

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) MECHANICAL SUPERVISOR	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2人	受入期限 56年0月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works & Supplies
(日本語): 工業補給省

ロ. 隊員勤務先名称: Plant & Vehicle Hire Organization (日本語名称: 重機車輛貸貸局)
所在地: フラット (Vehicle Shop) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Blantyre P.V.H.Oは7つのセクションから成り Vehicle Shop 87名 (大型トラック - 般修理 C.O.F.), Engine Shop 40名, Light Vehicle Shop 125名, Plant Shop 30名, Car Sec 36名, Machine Shop 36名, Building & Maintenance 20名。マラウイ全土に送られる車輛の修理。

ニ. 設備概要: Vehicle Shop内は大型トラック2台収容可能。作業用ピット4、クレーン2、ボルト盤1、動力台、ガソリンポンプ台、電気ガス溶接器各1式、その他エンジン脱着時はクレーン、手動リフト等使用。

(2) 隊員の業務内容:

・業務上の地位: Supervisor

・技術的範囲: 大型トラックの一般的オプンボウル (エンジン、サシ、ブレーキ、ステアリング装置)
車種: バッドフォード、レイランド、フェド (全車代リス製)

・業務の形態: Vehicle Shop内は3つのセクションに分かれ ①一般修理 ② C.O.F. (Certificate of Fitness, 日本での車検にあたる。トラックは年一度義務づけられている) ③ テフ、ステアリング、シフト専用内装 (リフト、ムス、等) の修理依頼を受ける。隊員の業務は C.O.F.セクションと一部の注文、整備上のアドバイス、試運転等。

Supervisorは他に3人おり、その下にフェド20名。現場ではこのフェド20名を中心として作業を進める。

・キャリアーパート: スカニアの Grade II~III の有蓋トラック。2人1組で作業にあたり。Grade I の名 II 14名 III 12名。その他は無蓋トラックで給料は格段と安い。Grade I は日本の2級整備士、II、III は3級整備士クラスにあたり。技術的には基礎ができていないので高くはない。現在石井隊長と Engine Shop の田中隊員の2人が3回在任後にスカニアの講習会を行なった(お)成果をあげている。年齢 18才~60才くらい。

・使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

石井正信隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- 1. 要内学校卒以上
- ② 2級 ディーゼル、ガソリン整備士
- ③ 経験 4年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 10日

350 自動車整備

調査者氏名 新川 愛子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 <u>56</u> 年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Natural Resources
(日本語): 農業天然資源省
- ロ. 隊員勤務先名称: Agricultural Development Division 日本語名称 ()
所在地: Blantyre, MZU, Kasungu, Lilongwe 主要都市からの距離 () より キロ
- ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- 。業務内容: 1. ADD 保有のオートバイ整備 d. スペアパーツの発注・管理
2. 現地メカニック・及び乗り手への保守整備の指導
- 。技術の範囲: 100cc 程度のオートバイに関する技術研修は必要。期間 10~14日。
研修重点事項 = スペアパーツの使用法。
- 。業務の形態: 工場整備、現場整備
- 。かつりパート: 7人
- 。利用できる機材: 手工具
- 。使用言語: 英語、チンワ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新規要請

上記4地域のADDの地には現在 Kalonga, Sakina, Ngabu, Lilongwe に同種の隊員が配属されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 高卒以上
- ② カツリ2級整備士
- ③ 自動車整備士として経験3年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

350 自動車整備

記入昭和 55 年 4 月 / 日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Motor Mechanic	(男) / 人	訓練開始 55 年 10 月
	(日本語) 車輛整備(大型)	(女) 人	派遣予定 56 年 2 月 4 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 4 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources
(日本語): 土地資源省

ロ. 隊員勤務先名称: Industrial Plantation Division. 日本語名称 (林野庁産業植林部)
所在地: Forest Department P.O. Box 1871, Kitwe 主要都市からの距離 (Kitweより 50キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 産業植林部の車輛整備部門は国営製作所である Chatia Kafubu と Nkoko Dlakill 大別される。Chatia 国営製作所は広大な森林地帯の中にあって伐採、製材、木材加工、建築、森林用車輛整備が主たる業務である。

ニ. 設備概要: 森林運搬用各種大型車輛整備工場があり、整備機器、工具類は一通りあるが型式が古く故障が多い。

(2) 隊員の業務内容: 林野庁管轄の自動車整備工場は Nkoko, Chatia, Kitwe の 3 箇所があり、同庁所有の運搬車輛、伐採機械等の保守、管理、修理が主たる業務である。主な保有車輛としては英国製ランドローバー、特殊大型車輛、各種トラクター、シランド、英国製バットフォード、レイランドアルビニ他である。上記車輛の足廻り整備、電装修理、ディーゼルエンジン、ガソリンエンジンの分解、組立等に関する実地指導にあたる。従って外国製車輛に詳しく、実務経験と有していることが特に要請されている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国では近年外貨事情が悪いため国内では部品の供給が不足し修理に支障をきたしている。従って隊員は古い部品を加工し、利用することが求められるので単なる修理屋としてではなく、創意工夫が出来る積極的な隊員が強く要請されている。森林車輛部門の機械の修理全般を担当すると同時に現地人技術者に広く自動車修理全般について教授受ける。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

現地人技術者はすでに一定の技術レベルにあるので隊員は豊富な実務経験を有し 2 級ガソリン・ディーゼル整備士、酸素溶接免許、大型運転免許の保持者であり、電装関係にも精通していること。高卒、経験 5 年以上。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 7 月 20 日

350 自動車整備

ガンビア

調査者氏名 奈良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガンビア	(現地公用語) Mechanical Instructor	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 車輛整備教習	(女) 人	派遣予定 56 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply, Mechanical Service Department

(日本語): 建設供給省 車輛整備事業所

ロ. 隊員勤務先名称: Lusaka Central Workshop (日本語名称 (ルサカ中央事業所))

所在地: ルサカ市 主要都市からの距離 (より 0 キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は全土に 58 か所の地方作業所を持ちルサカ中央作業所が本部となっている。同事業所の敷地は約 20 エーカーあり 30 の作業部門に分かれている。主なもの、自動車整備 (大型、小型)、重車輛 (建設機械)、ホンダ単車、電装、工作機械、エンジン、VIP (大臣専用)、部品庫、溶接、板金、塗装、車検場、訓練所等がある。当事業所には局長 (白人) 以下 9 名の専門技術者 (ガンビア人 5 人、フィンランド人 2 人、コトワクワ-I、インド人 2 人 (コトワクワ-II)) がおり、その下に管理職 50 名、現場作業員 750 名、事務職員 70 名が働いている。政府の保有車輛台数は約 1 万台あり、その内、半分しか稼働していないのが現状である。

ニ. 設備概要: 当事業所の保有車輛は 3000 台あり、それぞれ 23 か国から輸入したものである。1 日の平均修理能力は 20 台前後であり、多数の熟練工が地方作業所よりくる故障車の修理にあてられている。各整備部門は機械類が完備し、日本の大修理工場と変わりなく曲りなりに稼働している。55 年度事業所得年間予算は 1300 万 Kw. Cha (約 40 億円)

(2) 隊員の業務内容: ① 地位: Mechanical Instructor

② 業務の範囲: 当事業所内にある訓練所は現在、現地の指導員によって細々ながら運営されている。しかし、その内容は新技術の要求に応えるにはほど遠く、指導を受ける worker とまた知識の吸収が十分ではない。従って派遣される隊員は訓練計画書を作成し、そのカリキュラムに添って新技術のコースを開設し、現場指導を通じてガンビア人技術者のレベルアップを目的とする。従ってコースとしては短期 2 weeks を主かに訓練にあたる。また上級技術者 (管理職対象) のコースをも企画、設定し、指導する。

③ 形態: 技術指導教官として訓練所の教室、実習場の教材を利用し、ガンビア人技術者の訓練指導にあたる。

④ 技術水準: Worker は学歴こそ低いが豊富な経験によるため決して低水準とはいえない。しかし、応用、理論等については弱い。

⑤ 教材: 教室、実習場での教材 (模擬エンジン、模擬トランスミッション等) は一応揃っている。

⑥ 外国人ボランティア: なし ⑦ 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 年々モビリティ化していく車種に対応した新技術をガンビア技術者に身につかせるため、現場指導を中心とした短期コース (2 週間) を設定し、可能な限りの指導、訓練の出来る隊員を当国政府は強く望んでいる。またガンビア人上級管理職に対してと同様に新しい技術分野の指導を強く希望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について O 印で囲むこと) ① 自動車関係の Technical Terms に習熟し、正確な英語で教えらるることが要求される (英検 2 級以上) ② 職業訓練大学で自動車工学を修得した者 ③ 現場経験 最低 7 年 ④ 年齢 30 才前後 ⑤ 教育熱心で 4 倍以上強い者 ⑥ 単車免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 7 月 20 日

ザンビア

350 自動車整備

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Workshop Advisor	(男) 1 人	訓練開始 56 年 4 月
	(日本語) 工場管理主任	(女) 人	派遣予定 56 年 8 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Works and Supply, Mechanical Services Department

(日本語): 建設供給省 車輛整備事業局

ロ. 隊員勤務先名称: Lusaka Central Workshop 日本語名称 (ルサカ中央事業所)

所在地: ルサカ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は全土に58か所の地方作業所を持ちルサカ中央作業所が本部となっている。同事業所の敷地は約20エーカーあり30の作業部門に分かれている。主なもの、自動車整備(大型・小型)、重車輛(建設機械)、ホンダ単車、電装、工作機械、エンジン、VIP(大臣車専用)、部品庫、溶接、板金塗装、車検場、訓練所等がある。当事業所には局長(白人)以下9名の専門技術者(ザンビア人5人、フィンランド人2人[コントラクター-I、インド人2人[コントラクター-II])があり、その下に管理職50名、現場作業員750名、事務職員70名が働いている。政府の保有車輛台数は約1万台あり、その内、半分しか稼働していないのが現状である。

ニ. 設備概要: 当事業所の保有車輛は3000台あり、それぞれ23か国から輸入したものである。1日の平均修理能力は20台前後であり、多数の熟練工が地方作業所よりくる故障車の修理にみこんでいる。各整備部門は機械類が完備し、日本の大修理工場と変わりなく曲りなりに稼働している。55年度事業所得年間予算は1300万クワチャ(約40億円)

(2) 隊員の業務内容: ①地位: Workshop Advisor

②技術の範囲: 当事業所内にある各部門の現状を総合的に把握し、最新の工場管理技術を導入しながら当事業所の作業能率を高める為の企画・設計・施工に適切な助言と助力を与えるに足る技量

③形態: 工場長あるいは事業局長に『工場運営管理に関する改善報告書』を作成し提出すると共にそれらを実行するに当たって関係者と十分協議、助言及び助力を与える。

④外国: 事業局長(白人)、フィンランド人2人、インド人2人 (いずれもコントラクター)

⑤言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同事業所は、設備規模の面でも唯一最大であり年々改良される車輛に対応するために各事業部門を整備し、現場に混乱が生いぬような工場管理のできる者を要望している。又、各事業部門の非能率性を排し、システムチックな作業工程の開発及び導入が強く望まれている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ①工場管理経験10年以上

②大学(工学部)卒業以上 ③30歳以上 ④自動車工場の経営経験者で作業工程等に精通している者 ⑤英語堪能(英検2級以上) 必須

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 20日

ザンビア

350 自動車整備

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語)	(男) 1人	訓練開始 56年 4月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 56年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Works and Supply, Mechanical Services Department*
 (日本語): *建設供給省、車輛整備事業所*

ロ. 隊員勤務先名称: *Lusaka Central Workshop* 日本語名称 (ルサカ中央事業所)
 所在地: *ルサカ* 主要都市からの距離 (約 0キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 建設供給省は全土に58か所の地方作業所を持ちルサカ中央作業所が本部となっている。同事業所の敷地は約20ヘクタールあり30の作業部門に分かれている。主なるものは、自動車整備(大型、小型)、重車輛(建設機械)、ホンダ単車、電装、工作機械、エンジン、VIP(大臣車専用)、部品庫、溶接、板金塗装、車検場、訓練所等がある。当事業所には局長(白人)以下9名の専門技術者(ザンビア人5人、フィンランド人2人、コトワツラ-I、インド人2人(コトワツラ-II))がおり、その下に管理職50名、現場作業員750名、事務職員70名が働いている。Z政府の保有車輛台数は約1万台あり、その内、半分しか稼働していないのが現状である。

ニ. 設備概要: 当事業所の保有車輛は3000台あり、それぞれ23か国から輸入したものである。1日の平均修理能力は20台前後であり、多数の熟練工が地方作業所よりくる故障車の修理にみこんでいる。各整備部門は機械類が完備し、日本の大修理工場と変わりなく、曲りなりにも稼働している。55年度事業所得年間予算は1300万 Kwacha (約40億円)

- (2) 隊員の業務内容: ①地位: *Auto Electric Supervisor*
- ②、③ 技術の範囲: 事業所内において自動車電装修理に関する全般的な現場指導及び助言とする傍ら正しい保守、管理についての知識を教える。
- ④ 技術の水準: Workerの技術水準は学歴こそ低いだが豊富な経験によるため、決して低水準とはいえない。
- ⑤ 機械: 修理、点検作業に必要な工具、測定器、機器類はほとんど完備し、曲りなりにも稼働している。
- ⑥ 外国ボランティア: なし
- ⑦ 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 隊員は電装に関する修理の全般について現場指導するだけでなく、年々新しく改良されている車輛及び修理機器について現場のワーカー達に混乱が生じないように適正な技術、知識を体得させるための現場の監督官として活躍が期待されている。同時に電装の保守、管理方法のノウハウも教えて欲しい。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ①自動車電装現場経験最低7年以上 立場上重要な地位なのでできるだけ年配者を希望している。27年以上 ②高卒以上で2級整備士 ③教える関係上英語堪能(英検2級以上) ④職業訓練指導員 ⑤単車免許

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 7月 14日

ザンビア

350 自動車整備

調査者氏名 宗良輪陸美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Mechanics	(男) 1人	訓練開始 56年4月
	(日本語) 車輛整備	(女) 人	派遣予定 56年8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年8月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture and Water Development
(日本語): 農業及び水資源開発省

ロ. 隊員勤務先名称: Department of Agriculture 日本語名称 (農業局マウントマクル調査研究所)
所在地: Mount Makulu Research Station 主要都市からの距離 (ルサカより 20キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 農業及び水資源開発省の農業局には各州 (全土で9州ある) 毎に Provincial Agricultural Research Stationがあり, Mount Makuluはルサカ州の調査所であると同時に全州の中央研究調査所でもある。この研究所の敷地は1900エーカーあり, 附帯施設として農業資料館, 地質調査所, 車輛整備工場, 食料庫, 昆虫学研究所, 微生物研究所, 果樹栽培, 農産物栽培試験場 (綿花・大豆・小麦・ひまわり等) を行なっている。外国からのコントラクターはザンビア全土で約100名, Mount Makuluのスタッフは約100名 (外人コントラクター約30名) で workerは約300名, 修理工場は全国に11か所, 併せて30名の修理工がいる。

ニ. 設備概要: ザンビア全土で農業局の車輛保有台数は約130台あり (稼働するもののみ) 内訳は自動車100台, 農業トラクター30台, 当 Mount Makuluの整備工場には工場長以下9名の修理工があり, 各州より回されてくる車輛の修理にあたりしている。(他に単車 Honda CT-90が約20台故障しにままだけで放置されている) 作業場は2棟, 他に油倉庫, ガソリンスタンド, 事務所と有する。

(2) 隊員の業務内容: ①地位: Mechanical Officers (現場型)

②範囲: 英国製ランドローバー, Leylandトラック, フィアット, トヨタランドフルーザー, ホンダCT-90cc等のガソリン・ディーゼルエンジンを含む現場での整備修理に従事するため広範な知識及び技術が要求される。

③形態: 隊員はザンビア工場長のもとで農業局に属する各州から送られてくる車輛等の修理・整備にあたり, ザンビア人修理工の現場訓練にあたり。

④技術水準: 分解・点検・組立て・整備に関する実地の知識及び技術は一定持っているが応用・理論については弱い。学歴は小学卒程度。

⑤機材: 充電器, フロントアライメントテスター, 修理工具一式, コンプレッサー, プレス, グライNDER, 旋盤, ボール盤, ノズルテスター, バルブシートグライNDER, 電気ガス溶接機, 切断機 (自動・手動), スパークプラグテスター, カレージジャッキ 10ton, ウィンチ 4ton.

⑥オ3国人: なし

⑦言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 赴任したならば車輛の現場指導をするだけでなく, Mechanic達に1日2時間程度基礎理論及び車輛完成検査方法, 故障発見法等を教えてやってほしいとの強い要望が出ている。併せて工場管理についての知識も要望されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) ○当国は予算不足から金がばい— 部品が買えない— 仕事がない, のパターンをとりやすいので予め十分念頭におき常にそうした状況の中でも創意工夫し, やり強い隊員を希望する。①高卒以上 ②ガソリン・ディーゼル2級整備士 ③職業訓練指導員有資格者 ④経験最低5年以上, 年令27才程度 ⑤車検免許, 酸素溶接免許 ⑥工場管理能力, 電算関係にも精通していること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 20日

350 自動車整備

調査者氏名 後藤俊男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
ガナ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始	年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定	年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限	年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): National Vocational Training Institute
 (日本語): 国立職業訓練所

ロ. 隊員勤務先名称: c/o. Kumasi Vocational Training Center, P. O. Box 3953, KUMASI
 日本語名称 ():
 所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

アラトつぐ市の都市 フォレストにある中肉技術者育成のための
 の職訓。

ニ. 設備概要: 工具類 テスター類はあつた。古いものが多い。

(2) 隊員の業務内容:

① 隊員の地位; 指導員

② 技術の範囲; 自動車整備の実技と一般的知識、
 その指導

③ 職務の形態; 教壇での授業と実技指導の両方

④ 相手、相手国; ガナ人と隊員との Automechanic
 の部門を支持する。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 1日

350 自動車整備

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ウルグワイ	(現地公用語) Automobile Maintenance	(男) / 人	訓練開始 57年 4月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人	派遣予定 57年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour Youth and Sports
(日本語): 労務青年スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: Montevideo Vocational Training Center (日本語名称: モンテビデオ職業訓練所)
所在地: Center, Montevideo (主要都市からの距離: 約 0キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 在留の援助に併し 中南技術者養成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要: 設営材料に於ては在留の援助に於て整備される。

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 隊員の地位: 教官 (自動車整備コース)
- (2) 技術の範囲: 加工の業務、教材の準備、実技及び一般理論の授業。
- (3) 業務の形態: 職訓に於て 教官として指導に従事する。
- (4) 交代者及びお休み: Assistant Instructor (4人) お休み 9月 - 10月 共に授業に於ける。
- (5) 言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中南技術者養成は急務であり JOCV に於ける期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒、実務経験3年以上、英語堪能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年 9月 / 日

350 自動車整備

調査者氏名 小西 均

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
西サモア	(現地公用語) Automobile Mechanic	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 自動車整備	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Public Works Department
(日本語): 公共事業者

ロ. 隊員勤務先名称: Work shop 日本語名称 (整備工場)
所在地: Vaitelo 主要都市からの距離 (海より) (キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 西サモア政府所属の公用車の保守管理及び整備。従業員数は、約100名前後で組織も正員され各部門ごとに分業化されている。

ニ. 設備概要: 敷地面積約一万坪の広い整備工場を有し、設備については、電気ドリル(チェーンソー)、ジャッキ等々を有している。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: 部門の主任職的地位で、現場型で、個人又は数人と組んで整備に当たる。

2. 技術の範囲: 主にメンテナンス(保守整備)である為、若い整備士達に指導出来ること。

3. 業務の形態: 現場指導型

4. 対象者及びカワエーターパートの技術水準、学歴及び年齢: 年齢層は20才前後と24才前後が多く、一般に若者が多いのでその内からカワエーターパートとしても選ぶ事が出来る。技術水準及び学歴は日本の職業訓練校程度。

5. 現地で利用出来る機材: 全て利用可能で有るが、工具等の持参は不可欠

6. 職場に於るオホ國人及び日米専門家の配置状況: なし

7. 使用する言語: 英語, サモア語

一般にトヨタ車が多く、85%を所有している。 DAIHATSU
トヨタ車 - ハイラックス 40台、ランドクルーザー 30台、トヨタトラック、FA110.

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サモア人達で(自分達のみ)このWork shopをスムーズに運営して行く事が目的であるが、それには若者達に仕事についての興味、指導が必要である為日本車(トヨタ)が多い事と日本人の仕事に対する働きぶりを手本にしたいとのこと。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
学歴は特に固くないが、二級整備士は必要で有る。
実務経験3年程度以上で指導者の性格と協調性と、勤勉な性格が望まれる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年8月21日

350 自動車整備

調査者氏名 吉村正彦

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
パプア ニギニア	(現地公用語) Automobile Maintenance (Electric System) (日本語) 車両電装	(男) 1人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): DEPARTMENT of WORKS & SUPPLY
(日本語): 公共事業省

ロ. 隊員勤務先名称: New Town Training Centre 日本語名称 (ニギニア訓練センター)
所在地: PORT MORESBY 主要都市からの距離 (市内より5キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 1976年に組織された。 (3つのユニット、3つのチーム、1事務所)の中の「3つのユニット」の1人の指導員 (市内と地方の3つのユニットに配置される)

ニ. 設備概要: エンジン、スターター、スワッチ等一式そろっている。

(2) 隊員の業務内容:

公共事業省は、多くの契約外国人事務員やボランティアを雇用している。同省は、日本製の乗用車、建設機械、電気製品、教具、材料を使用し、保守、管理を行っている。隊員は同訓練所での現地人の指導に当たる。

① 隊員の業務上の地位: 訓練所の教官

② 技術の範囲: 車両電装

③ 業務の形態: 乗用車、トラックの電装の指導に当たる。授業及び報告書の作成と安全教育 → 214の周知

④ 対象者・カリキュラム: 電装のクラスは、1年生 47人、2年生 47人、3年生 47人、4年生 47人 (3年生以下)

⑤ 現場で使用する機械: トルク、ニッサン、スズキ、ホンダ

⑥ 現場におよぶ外国人の有意: カタ、イリス

⑦ 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

車の増大に伴って技術者が不足しており指導者の要請が急務とされた。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

電装の理論、実践に高いレベルで

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 10 月 17 日

351 航空機整備

調査者氏名 笹子 実

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) AIRCRAFT ENGINEER	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 航空機整備士	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 2 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): AIR MALAWI LIMITED

(日本語): マラウイ航空

ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()

所在地: ナレカエアポート 主要都市からの距離 (BTより16キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 長期借入機 VC-10 BAC1-11 各1機 BA機、
保有機 BN-1 2機 HS748 2機

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

各種航空機の整備、租入借入機については英口航空より整備士も借り入れする模様。
保有機の整備が中心となる模様。
エンジンは CANWAY SPEY DART LYCOMING
プロペラは DOWTY-ROTCO.
必要な機材は全て整っている。
整備員も整っている。
英語使用。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

航空機整備の資格、業務経験 3年以上。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 22日

360 電話交換機

調査者氏名 石川 満 男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Telecommunications	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電気通信	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) /人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Higher Education
(日本語): 高等教育省

ロ. 隊員勤務先名称: The Jomo Kenyatta college of Agriculture & Technology
所在地: 日本語名称 (注: ケニア農工大学) 主要都市からの距離 (首都より 35キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 我国の無償資金協力 (約 48億円) 及び技術協力により新設される四年制大学 農学部3学科 (園芸・農業工学・食品加工)、工学部3学科 (機械工学・土木建築・電気) 学生数 720名、教職員 120名
ニ. 設備概要: 建物、内部設備、教材、機材共規模を同じくする我国の大学と同じ水準のものを整備している。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 大学教員 (工学部電気学科電気通信担当)
- ② 電話線路 (主として地下式)、電話交換機に関する基礎的理論、及びの操作、保守、修理実習
- ③ ケニア人・日本人専門家で全く同様の大学の一教員として専門科目を担当
- ④ 学生は K.C.E 以上 (11年以上)、年令 18 年以上 (Kenya certificate of Education 小学校7年中学校4年卒業)
- ⑤ 本邦刊行贈送、印刷機材 (約 11億円) を使用出来る
- ⑥ ケニア人教職員 80名、日本人専門家 22名
- ⑦ 英語 (講義を全て英語で行う) 時に英語に堪能である事が望ましい

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ケニア政府は第4次経済開発5ヶ年計画で国内に必要の中堅技術者の深刻な不足を痛感し、これに対処するため職業技能訓練に重点を置いた教育制度の改革を行って来た。本学はその頂点にあつた。今後ケニアの技術者養成及び社会への供給を担う事が期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

短大 or 専門学校卒業以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 10 日

360 電話交換機

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Telephone Switching Programming Engineer	(男) 7 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電子交換機オペレーター	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1 人	受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): 運輸通信省

ロ. 隊員勤務先名称: International Telephone Switching (日本語名称)

所在地: Centra 1/2 主要都市からの距離 (BTより 7 キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

。技術の範囲: 電子交換機とそれをオペレーターがミニコンの操作、プログラミングの交換及び現地技術者の指導。隊員に要求される技術水準は、最大限度でコンピューターのプログラミング及び電子交換機の知識が必要。これはコンピューター及び交換機の基板チップのためにハードウェアの心得が求められる。

。対象者及びカウチング: 言語及び専門学校卒。日本で19月ほどの訓練をうけ、現地では NEC 職員により指導を受ける予定。

。機材: 日本製 (NEC)

。所属人・専門家: NEC 職員が閉局後 (81年7月頃) 1年ほど滞在

。言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 関係大学卒、又は専門学校卒

② 実務経験 (2年以上) ○

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 2月 16日

361 電話線路

調査者氏名 石川 満男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
K=J	(現地公用語) under ground cable construction	(男) 2人	訓練開始 年 月
	(日本語) 電話線路	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Kenya Post & Telecommunications

(日本語): K=J 郵政公社

ロ. 隊員勤務先名称: K.P.&T.C. D.T.M.

日本語名称 ()

所在地: Nairobi or Mombasa

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: K.P.&T. には あつた日本の組織を引用した郵政省の電力公社, 国際電力に加之した業務を一手に扱う公社の隊員は電話部門に配属する。

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 地位: Assistant Engineer

2. 技術範囲: 路線図の読み, 路線の接続及び施工

3. 業務の形態: 現場工事から技術指導

4. 1人1組: Assistant Engineer - 2名 of group 毎に付く

5. 利用業務機材: 工事上必要とす機材有

6. 外人専門家等: K.P.&T. には数多くの外国人洋人及び技術専門家が働いてゐる (日本人5名)

7. 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

経験 5年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 11日

381 無線通信機

調査者氏名 宮川 文男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語) Aeronautical Telecommunications	(男) 2人	訓練開始 56年 4月
	(日本語) Engineering	(女) 人	派遣予定 56年 8月
	航空管制機器	(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Directorate of Civil Aviation, Ministry of Transport and Communications
 (日本語): 運輸通信省 航空局
- ロ. 隊員勤務先名称: Moi International Airport ... 1名
 Jomo Kenyatta International Airport ... 1名
 所在地: モンバサ 日本 〒100... 主要都市からの距離 (モンバサより 10キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 日本の運輸省航空局と事業内容はほぼ同じである。
 空港の規模は日本の地方空港並みか、それより大きめ程度。
- ニ. 設備概要: 国際空港であり、一応の航空管制機器設備は整備されてはいるが、中にはかなり古く、老朽化しているものもある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 業務上の地位: VOR/DME, ILS, RADAR SYSTEM等航空管制機器の待守業務及びケア人スタッフの訓練にあたる技術スタッフとなる。
- ② 技術の範囲: 航空管制機器に対する広範な知識を有する。また、デジタル技術の知識も必要。
- ③ 業務の形態: 実際の機器の待守、修理、増設及びケア人スタッフへの指導。
- ④ 対象者 カウンターパート: ケニア人待守スタッフの中にはイギリス等海外で技術研修を受けた者がいるが、デジタル制御等と最新技術に対する知識に欠ける。
- ⑤ 利用できる機材: 大体揃っている。
- ⑥ 外国人専門家等: 特に指導官はいない。
- ⑦ 使用する言語: 英語
- ⑧ その他: 機器メーカー { Wilcox Electric Company (U.S.A.)
 Plessey Radar Ltd. (イギリス)
 東芝 (一部)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: モンバサ・モイ空港では、近々 VOR/DME 装置の老朽化に伴う取替新設工事が計画されており、他にも漸次老朽化したものを新しく設置し直す計画があり、新しい技術を持つスタッフの不足がある。また、最近モイ空港に設置された ILS はデジタル式 (東芝製) であり、デジタル技術に精通したスタッフが少ないため、待守要員育成が急務である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 航空保安大学校等専門学校卒業後、空港の待守部門にて2~3年の実務経験がある者が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

381 無線通信機

記入昭和 55 年 9 月 10 日

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	無線通信機	(どちらでも可) / 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): 運輸通信省

ロ. 隊員勤務先名称: Posts & Telecommunications 日本語名称 ()

所在地: 12^{km} (Kanyedya Earth Station) 主要都市からの距離 (BTより7キロ)

ハ. 事業規模及び内容: インテルサットコミュニケーション地球局 (Standard A) 国際電話
テレビ及び T.V. (マラウイにおいてサービスは今の所行っていない) の送受信

ニ. 設備概要: FDM-FM, SC.P.C. システムによる衛星通信 F.D.M-FMによる
マイクロシステム

(2) 隊員の業務内容:

- アースステーションの稼働運用 (Standard A ステーションにて)
- カウンタパート: マラウイの通信専攻内学校本で日本においてステーションシステムの研究を3ヶ月ほど受けた者
- 機材: NEC によりステーションに必要な機材はすべて備えつけてある。
- 本国人専門家等: NEC のエンジニアの南局後 (81年5月頃) より
半年~1年 滞在予定。
- 使用言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

柳川英雄隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 専攻学校卒以上
- ② 実務経験 2年以上

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 10日

381 無線通信機

調査者氏名 新田 寛子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可)	人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語):

(日本語): 運輸通信省

ロ. 隊員勤務先名称: 衛星地上局 スタンド A

日本語名称 ()

所在地: Kanjedza

主要都市からの距離 (BTより) 2キロ

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要: TV送受信, テレックス, 電話(国際)

(2) 隊員の業務内容:

・技術の範囲形態: スタンドA地上局の電源設備及びTETRAサーボシステムの保守・管理、及び現地技術者への指導

・コンピューターの技術水準、他: 高卒及び専門学校卒業生で機械装着時にNECの技術者に対し一応の訓練を受けると思われる。

・機材: 日本製

・現場に於ける日本人及び日本人専門家の配置状況

NECの職員が南局(81年5月頃)後1年ほど機器の調整、及び現地人指導に就く予定。但し、これは通信機関係の職員で、要請の所は隊員は電源関係に就く。他JOCV隊員1名が81年10月まで勤務。

・使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① 関係大学卒 又は 専門学校電気科卒。もしくは工業高校(電気科)卒で電験2種以上の資格有する者。

② 実務経験 (3年以上) 電源設備に勤務していた者。特に通信関係の電源設備であればなおよい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 4月 1日

381 無線通信機

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Radio Instructor	(男) 1人	訓練開始 55年 10月
	(日本語) 無線教官	(女) 人	派遣予定 56年 2or4月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 1月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

Ministry of Home Affairs

1. 配属先名称 (現地公用語): Zambia Police Headquarters Signals

(日本語): 内務省 警察庁無線通信部

ロ. 隊員勤務先名称: Technician Training Center

日本語名称 (技術者養成センター)

所在地: リンベ警察学校

主要都市からの距離 (Lusakaより) 15キロ

ハ. 事業規模及び内容: 警察庁無線通信部管轄下にある地才警察署で無線設備の保守管理に要する技術者を訓練養成するセンターとして1978年に発足し、現在25名の訓練生が2年コース(1年生0名2年生25名)で訓練を受けている。1984年までにはザンビア側運営にゆだねる予定。

ニ. 設備概要: 2教室。実験室(1学年2学年共用) 教官室各1室、実習教材は基礎実習機器、測定器、書籍等が協力隊事務局より寄贈され、充実しつつある。

(2) 隊員の業務内容: 技術者養成センターにおいて教官として無線工学一般と先任隊員と共に講義、教授及び実習に当る。

1年次: 基礎教材(電磁気学、電気回路、電子回路、電気数学、電気書回、基礎実験等)

2年次: 専門教材(通信機器、通信理論、電子回路、応用実験、現場実習等)

を軸として無線通信機器の修理、保守が出来るよう技術者の養成に当る。

隊員の業務上の地位はRadio Engineer (無線技士) となっているが、教育的要素が強く教官として訓練生の指導に当る。又、現場実習生に対して、各地にあるworkshopで指導にも当る。技術の範囲としては一般理論、基礎物理、基礎電気、通信機器等と、指導の範囲が広く、大学程度の専門的知識を有することが求められる。実験現場で使用できる機器としては、オシロスコープ、Signal Generator, Powermeter等が完備されているので、これら機器の使用法に熟知していること。同センターは現在隊員のみで運営されているが、将来は漸次、現地人へ移管する予定であるので、現地人教官との意志疎通が出来、専任教官として養成センターの運営、管理、ザンビア警察側との交渉等も業務の重要な1つとなる。訓練生は警察官として採用され、無線技術者としてそれぞれ配置される者で、Secondary School 終了者。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ザンビア警察通信部においては無線通信機器の修理、保守のできる技術者が不足しており、現地人技術者の養成が急務となっている。従ってその背景のもとに作られた技術者養成センターに対する警察庁の期待は大である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒、25歳以上、教授経験があることが望ましい。無線技術士一級あるいは二級程度の実力と英語による教授のために英検2級以上の実力のあること。教育に熱心で意欲のある者、大卒の電子工学科が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

381 無線通信機

記入昭和 55 年 8 月 / 日

ザンビア

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 56 年 8 月
	(日本語)	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 10 月 受入期限 56 年 10 月迄に現地到着のこと
Radio Engineer 無線通信機			
(1) 配属先 Ministry of Power, Transport and Communications			
1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Civil Aviation			
(日本語): 電力運輸通信省 航空局			
ロ. 隊員勤務先名称: Ndola International Airport		日本語名称 (ヤボウ国際空港)	
所在地: P.O. Box 70095		主要都市からの距離 (Ndola より) 3 キロ	
ハ. 事業規模及び内容: ザンビアには Lusaka, Ndola, Mufue の 3 つの国際空港があり他に各州カ、15 の地方空港を有している。Headquarters は Lusaka. Ndola は第 2 の規模を持ち、便数も多く重要な空港であり、設備も近代化されている。			
ニ. 設備概要: HF, VHF 送受信機多数, Non Directional Beacon (NDB) 4 局, VHF Omni Range (VOR) 局, Distance Measuring Equipment (DME) 局, テレフोन-用送信機 各局間打合せ用送信機, 非常用ビーコン送信機, KM 局, 尚、無線通信機器については添付写真を参照。その他主滑走路 2500m 1 本, 補助用 2000m 1 本, 誘導路, 管制塔, 7-ミナルヒル。			
(2) 隊員の業務内容: Ndola 航空局の管轄区域はルサカ以北の D-カル空港全部であり、Radio Engineer のいない空港に出張して修理・保守しなければならない。			
① 業務上の地位: Radio Engineer. 他の無線技術者 (5 名) と同等に扱われる。			
② 技術の範囲: 主として HF, VHF 送受信機、取扱い技術が要求されるが VOR, DME 局がある為、これらに関する最低限の理論、知識が必須。			
③ 業務の形態: 便数が多く、国際空港でもあり、輪番制をとっている。輪番者は Weekly Maintenance と Monthly Maintenance を分担し、併せて日曜日の場合は突発的障害及び地方空港から送られてくる障害修理に当る。			
④ カウンターパートの技術水準: 同僚技術者 (10 年以上のベテラン) 及びカウンターパート (Zambia 航空大学 ZASTI 電子科卒) の技術水準は相当高く、又高くなければ保守出来ないことから隊員はかなりの技術・理論に精通していないと苦勞するであろう。			
⑤ 現地で利用できる機材: 必要なものは応揃している。300V 以上測定可能なテスター、オシロスコープ、SG (VHF, HF), 安定化電源も利用可能である。			
⑥ 第 3 国人: インド人, スリランカ人, ケニア人 Contractor 各 1 名			
⑦ 言語: 英語			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 外国人コントラクターの減少に伴い、技術者層の低下とカバーする為と、経験あるザンビア人技術者の民間企業への転向 (低賃金のため) と埋める為に要請をよこした。当局における JOCV の貢献度に対し、政府は高く評価している。ZASTI の卒業生が 1 人前の技術者として育つまでの間、協力する必要がある。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
① 短大・専門学校の電子科又は通信科修了者 ② 2 級無線技術士以上			
③ 空港実務経験 3 年以上 ④ VOR, DME の保守・管理経験があること。			
⑤ 英語堪能 ⑥ 地道な活動に励まされること			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 54年 11月 22日

382 送 信 機

調査者氏名 駒澤 彰夫

伊能(前)交替

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
タンザニア	(現地公用語)(Radio Transmission)	(男) / 人	訓練開始 55年 6月
	Broadcasting Engineer	(女) 人	派遣予定 55年 10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
ラジオ送信機			

(1) 配 属 先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Information, Broadcasting & Television
 (日本語): (ザンジバル) 情報放送省

ロ. 隊員勤務先名称: Transmitting Station 日本語名称 (ラジオ送信所)
 所在地: Zanzibar 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: スタジオと送信所は3km程離れ、分離型
 ラジオ局は約100名のスタッフ内送信所関係は10名の現地人スタッフ。
 短波 10KW 周波数 3339 KHZ, 中波 2.5KW 584 KHZ

ニ. 設備概要: 機器は英国 Radifon 製

(2) 隊員の業務内容: 送信所で、フェーズエンジニアとして現地フェーズエンジニア、シニアエンジニア、テクニシャンへのアドバイス、指導をする。共に実際に自分が保守・管理にもあたる。

- ① 地位 フェーズエンジニア
- ② 技術範囲 ラジオ送信関係 (スタジオも含む) すべり
- ③ 形態 上記のとおり (機構図参照)
- ④ カウンターパート等
 フェーズエンジニア…… プライマリ・スクール卒 1年4年 西ドイツ 1年 留学
 シニアエンジニア (3人)…… 同上 経験 15年位 50~55才 40才
 テクニシャン (6人)…… プライマリ・スクール卒 現地電気技術学校 2年
 30才前後
- ⑤ 機材 電界強度計, シンクロスコープ, シグナルジェネレーター,
 オーディオ発信器, 周波数計
- ⑥ 専門家等 なし
- ⑦ 言語 スワヒリ語 (技術専門用語は英語)

放送時間 (月~土) A.M 6:00 ~ 8:00, P.M 2:00 ~ 4:30, P.M 6:30 ~ 11:00
 (日) A.M 10:00 ~ P.M 2:00, P.M 5:30 ~ 11:00

現地スタッフによる交替システムで業務にあっている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

放送網の確保と充実はザンジバルにとって最も重要課題であるが、施設・スタッフともまだ不十分で、問題点も多い。特に送信関係のスタッフの技術向上に協力隊員の継続派遣を切望している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大卒 経験 2~3年

知識的レベルとして 2級無線技術士程度が必要。
 英語 (特に専門用語) が話せればベスト。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 4 月 18 日

401 土木設計

調査者氏名 辻内 政男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
モロッコ	(現地公用語) Génie Civil	(男) / 人	訓練開始 年 月
	(日) 401 土木設計	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 年 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministère de l'Interieur*
(日本語): 内務省

ロ. 隊員勤務先名称: *Municipalité de MARRAKECH* 日本語名称 (マラケシュ市庁)
所在地: マラケシュ市 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラケシュ市は 434,200人の人口 (1976年統計) を有し、モロッコに2、112、777人、ラバト、フェズに次ぐ4番目の都市であり、このマラケシュ市の職員 (市の技術者) 22、協同隊員が配属される。

ニ. 設備概要: マラケシュ市庁の技術者陣は、モロッコ人の主任技師 (Monsieur Benfidil Abdelaziz) の配下にハルキ一人の技術者 (Monsieur COUPLÉT Xavier) が居る。協同隊員は彼と並ぶ。

(2) 隊員の業務内容: 市内の上下水道網および道路網の維持、管理に携わる。大プロジェクトは民間に請け負わせ、小プロジェクトは市自身で設計・施行をしない。

(モロッコ人主任技師32名と) (計2名)
市庁にあり、現在ありと上述したハルキ一人の建築士1名が技術者の居ない。道路行政、上下水道網の維持、管理に携わっている。協同隊員は仕事に携わることになる。

その他常務業務については、内務省作成文書を参照のこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

他業種の協力隊員受入希望の場合と同じく、モロッコでは、技術者数の絶対的に不足している (特に官庁に於いて)。従って、何人にと、その需要を満たすに必要とされている現状である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

上記業務遂行に必要な技術力 (現場経験 2~3年 は以上) 必要。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

401 土木設計

調査者氏名 新田 慶子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	土木設計	(どちらでも可) / 人	受入期限 5年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Works & Supplies*
 (日本語): *工業補給省*

ロ. 隊員勤務先名称: *Design Department* 日本語名称 (*設計局*)
 所在地: *リビタ* 主要都市からの距離 (*より* キロ)

ハ. 事業規模及び内容: *(道路部門の4) マラウイ全土の道路設計. 排水計画を担当. 図面見直し等日本省に提出し. 実際に着工後は本省で決定. 一部の Big projects (ex. M.I. 道路, 新国際空港等) を除き. 全ての道路及びその付帯工事を担当.*

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

・技術の範囲: *道路設計部門への配属であるが. 路線設計及び排水計画を行なう.*
 ・業務の形態: *上司はすべて外国人 (主に英人) であり. 彼らが JOCV 隊員に仕事を降ろし. 隊員がマラウイ人のカーン・パートナー・トレーナーを使いながら 図面を仕上げ. 上司は 隊員の仕事に対し 全面的な信頼を寄せているので. それに応じるだけの技術を持ち合わせている者が望まれる.*

・カーン・パートナー: *ほとんどのマラウイ大学理工学部卒であるが. 数学の基礎知識がなくて 図面を書く段階で能力不足と思われる.*

・第三国人: *主に英人の インスピリット. JOCV 隊員 4名.*
 ・使用言語: *英語*

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

三補 陸明隊員の交代

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

① *大学工学部卒*

② *実務経験 5年以上. 特に道路設計の経験のあること.*

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

402 土木施工

記入 昭和 54 年 4 月 1 日

402 土木施工

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語)	(男) 3 人	訓練開始 54 年 8 月 10 日
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 55 年 2 月 4 日
	Water Supply 土木施工 (水道工事)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Home & Panchayat
(日本語): 自治パンチャヤット省

ロ. 隊員勤務先名称: Local Development Department (日本語名称 (地方開発局))
所在地: カトマンズ (本局) 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: ネパールの国づくりのための地域開発をめぐり、LDD は国家パンチャヤットの方針をもちに地区、村レベルのパンチャヤットと具体的な開発計画を立案し、予算関係から現場での工事まで一連の業務を行なっている。全国各地区、村パンチャヤットの開発計画を担当するために、ネパールの 4 地域にそれぞれ

ニ. 設備概要: LDD の Regional Office が機能している。(ビラナガール=東部、カトマンズ=中部、ポカラ=西部、ネパールガンジ=極西部)

(2) 隊員の業務内容:

1. 業務上の地位: 土木技術者となり、現場で自ら指導する立場となる。
2. 技術の範囲: 村落レベルでの水道敷設工事で測量から設計、施工までを担当する。
水道管にはポリエチレンパイプを使用し、水の自然の流れを利用する gravity type である。
3. 技術の形態: LDD の Regional office からの派遣という形で村パンチャヤットに入り、村人の労働力を得て工事を進める。工事の終了後、別の村落共同体に赴くという巡回指導型となる。西部、極西部地区配属の予定。
4. 対象者及び: 地域開発といっては村落レベルの小規模なもので、共働する村人が技術指導の対象となる。
カウンターパート: 従って土木工事の経験はあっても専門知識はあまりないといえる。カウンターパートについては、LDD 技術者の人材不足もあって、配置されない見込み。
5. 利用される機材: 測量用具 (セオドライト、タンポレベル等)
6. 才力個人配置: LDD に在ドイツ研修生 22 人、アメリカ平和部隊 34 人、テキサスボランティア数名がいるが、協力隊員は他国ボランティアと共働の形態と異なる。(現場が別々になる)
7. 使用言語: ネパール語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールの地域開発において LDD (Local Development Department) が土木部内の最前線・フロンティアの業務を行っており、村落共同体の発展計画に基づき、技術者を派遣している。現場での労働力としては地元村民がこれにあたるが、実際に現地の人々の相談により、工事計画の終了まで彼らに技術指導、監督をする技術者が不足している。農村地域の生活向上をめぐり、村民と共に開発事業を推進し、ゆくゆく技術者を

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

測量士補、水道敷設工事の経験者。を期待している。
ネパールの地域開発に情熱のあること。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

403 測 量

記入昭和 55 年 2 月 30 日

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Topographical Survey	(男) / 人	訓練開始 56 年 4 月 8 日
	(日本語) 地形測量	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 7 月 10 日 受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Department of Survey, Ministry of Land Reform, H. M. G. Nepal.
(日本語): ネパール王国政府土地改革省 測量局

ロ. 隊員勤務先名称: Topographical Survey Branch. 日本語名称 (地形測量部)
所在地: Baneshwar, Kathmandu. 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 測量局は① Topographical Survey Branch ② Geodetic Survey Branch, ③ Cadastral Survey Branch ④ Survey Training Center 等の各部署に分かれており、地形測量部は Field Survey, Computing, Photogrammetry, Cartography, Printing の各セクションで構成されている。事務系は Administration Account.

ニ. 設備概要: 地形測量部には約 240 名のスタッフが居り、Theodolite, Levels, Stereo-plotter, Distance Measure, Telescope Alidades, Programmable Calculators, Aerial Photography Printer 等がある。

(2) 隊員の業務内容:

- ① 隊員の業務上の地位: Gazetted 3rd class officer 程度 (3 等級佐官)
- ② 技術の範囲: 標定点測量 (四角, 三角水準), 現地調査, 刺金針による業務。
- ③ 業務の形態: 測量局地形部に配属され、乾季は主に外業に携わり各地の現場で標定点測量を指導する。雨季の内は Assistant Surveyor を対象に地形部にて測量の理論と実技の指導を行なう。内業は少々の計算とマップ、標定図の作成のみ。
- ④ 対象者: Assistant Surveyor, 年齢 22-35 歳, 高校卒。
- ⑤ 現地で利用している機材: Electronic Distance Measure, Theodolite, Level, Telescope Alidades 等。
- ⑥ 中三国人の配置状況: 地形部の実質上の技術責任者は UNDP の専門家である。
(3 名、イリス、ニュージーランド各 1 名)
- ⑦ 使用言語: ネパール語 専門用語は英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

地形測量部は 1972 年に創設され毎年数多くの測量員が補充されているが、外業を経験した Surveyor が少なく、ネパール人測量士(補)に作業を通し技術指導できる JOCK 隊員が要請されている。地形部内での業務は最新式の設備で、外国人専門家もいる為、かなりレベルが高いため、現地作業に優秀なネパール人かいることが要請の背景となっている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

測量専門 学校卒 以上 ○測量士補以上 地方出張が年の半分位になる
実務経験 3-5 年 ○ のでこれに何回か入るひと。

(那須川隊員の交替) 3 代目迄

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

403 測 量

記入昭和 55 年 9 月 5 日

調査者氏名 齋垣和雄, 西高誠

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
シリアアラブ共和国	(現地公用語)	(男) 2 人	訓練開始 年 月
	トポグラフ又はマサーハ	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと
測 量			

(1) 配 属 先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): ワザラトルアジガールルマーマ・フツアルフルマーヤ
(日本語): 公共事業水資源省
- ロ. 隊員勤務先名称: モデリーヤトゥラフ・フルカオワルマーヤ 日本語名称 (灌漑水当局)
所在地: ダマスカス市、レジャーズ駅通り 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 日本の建設省にあたるが、他にも公共事業を管轄している政府部門があり当省ではシリア全土にわたり灌漑、水資源開発、建築事業等も管轄している。またシリア 13 県にわたり支局が設けられている。
- ニ. 設備概要: 測量に関しては必要機材は一通り整っている。
レベル 2 台、その他 (隊員専用として使用出来る)

(2) 隊員の業務内容: 灌漑の計画、設計の為の測量。地形図の作成が主でありその規模は 100ha ~ 1000ha 位である。又他にも水路線測量、頭首工建設の為の小規模な地形図作成等の仕事がありかなり多岐にわたる。

- ① 隊員の業務上の地位: 測量技師。隊員に特別な地位が与えられたり、予算、人事管理等の業務に従事することはない。
- ② 技術の範囲: 三角、多角、水準、スタジア、および製図。
- ③ 業務の形態: 仕事はダマスカス本省を拠点とし、シリア全土にわたる。出張の際の宿泊はホテル又は民家に投宿となり、ネット生活をする事は無い。又出張先での測量入札の手配等については地方支局の協力が得られる。
- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: シリアには測量専門学校 (半年)、土木技師養成学校 (2年) 等測量を教える機関があるが程度は低い。主にこれらの学校の卒業生が隊員の助手となる。20 ~ 25 才。
- ⑤ 利用出来る機材: 「ニ. 設備概要」にある通り。
- ⑥ 職場に於ける外国人及び自米専門家の配置状況: 現在本省灌漑水当局には、灌漑課に測量隊員 2 名、トルガリア人測量技師 1 名、トルガリア人灌漑技術者 3 名、ダム課にはトルガリア人測量技師 1 名、ダム技術者 4 名、水工技術者 1 名、水文課には日本人専門家 1 名とかなりの外国人が配置されている。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: シリア側が隊員に望んでいるのは単的に言えば測量の業務を遂行する事である。シリア人にはなかなか測量で出来る人間は少ないので単なる技術者としての提供を望んでいる。ニが協力隊側の考える協力理念と相反する所がある。この壁を克服するには隊員の不断の努力が必要である。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
- ① 学歴: 大学又は測量専門学校卒業以上。 ② 取得資格: 測量士。 ③ 実務経験: 3年以上
シリアの状況より鑑みて大学卒が望ましい。
 - ④ 現地到着時の年齢: 25 才以上

* 別紙に

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 9 日

403 測 量

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 4 人	訓練開始 56 年 4 月 6 日
	Surveyor		派遣予定 56 年 8 月 10 日
	(日本語)	(女) 人	受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと
測量		(どちらでも可) 人	

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS OR MINISTRY OF AGRICULTURE
 (日本語): 建設省 2 名 農業省 2 名
- ロ. 隊員勤務先名称: MINISTRY OF WORKS OR MINISTRY OF AGRICULTURE 日本語名称 (建設省 又は 農業省)
 所在地: ナイロビ 又は 地方事務所 主要都市からの距離 (より キロ)
- ハ. 事業規模及び内容: 建設省の場合、ナイロビの本省 又は 地方の主要都市にある同省事務所
農業省の場合、地方のイリギニョンプロジェクト

ニ. 設備概要: ~

(2) 隊員の業務内容:

- 建設省の場合 2 名とも交替要員である。1 名はナイロビ本省勤務の山口晋二 (54.2) 隊員の交替 (他の 1 名は宮本功 (54.2) 隊員の交替で東北州の主要都市カツツカ勤務となる予定、業務は公共建物建設用地の測量である。
- 農業省の場合、2 名とも新規で耕作地帯のかんがい設備建設のための測量。
- ① 業務上の地位: 共に測量士
 - ② 技術の範囲: 日本で測量士補の範疇をもち技術の持ち主であれば問題ない。
 - ③ 業務の形態: 現場出張と事務所での図面製作。
 - ④ 加給・パート: あり、但し助手程度
 - ⑤ 放牧: 日本製ではおなじみの多少使われているが一概持っていない。
 - ⑥ 使用可能な言語: 英語を主とし、スワヒリ語の習得も望ましい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在建設省に 10 名の測量隊員が配属され、その活躍は上層部に高く評価されている。事実、協力の隊員がケニアのインフラストラクチャー-建設の中心に邁進しよう。本要請は既述のとおり、56 年 10 月迄期満した者との交替要員である。農業省の場合キニヤのイリギニョンスクムに 1 名の測量隊員が活躍中で同様の隊員を他のスクムに送附してほしいという新要請である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(測量士 又は 測量士補) の資格保持者

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55 年 9 月 10 日

403 測 量

調査者氏名 江畑 義徳 江畑

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	SURVEYING	(女) 人	派遣予定 56 年 7 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56 年 8 月迄に現地到着のこと
	測 量		

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): *MINISTRY OF AGRICULTURE*
NATIONAL AGRICULTURE AND FOOD CORPORATION
 (日本語): *農業省, 農業食糧公社*

ロ. 隊員勤務先名称: *BASOTU PLANTATIONS LTD* 日本語名称 (*バンツ農場公社*)
 所在地: *P.O. BOX 94. BABATI* 主要都市からの距離 (*ムンバより 270 キロ*)

ハ. 事業規模及び内容: *バンツ農場公社は現在7ヶ所の農場を所有し、タンザニアの規模と生産高を誇る小麦農業である。一農場は約10,000エカの面積をもち、全面積を小麦の耕作に使用している。小麦栽培に必要な水は雨期に4ヶ種類、であるため一年一季作である。*

ニ. 設備概要: *加国からの援助による農場経営のため、12ヶ月にわたる農業機械を主体としたカナダ式大規模な導入。大規模な農場である。7-73077、7077303、7077303の各部門に別れている。*

(2) 隊員の業務内容:

5/1(前)次佐(前)隊員の交替派遣要請と今後の農地拡張に伴う新規要請である。現在3ヶ所(BASOTU, MURPADAW, MURJANDA)の農場が経営されて、この後4ヶ所の農場が新たに南東部等に開拓されることになる。現在4番目の農場が南東部で開拓中である。

- ① 新農業の開拓に伴う境界設定、区画測量の主体業務となる。既設農場・新農場ともに急勾配地域での侵食防止計画の立案とため、地盤図の作成等も急務としている。
 また、一農場は約15エカという大規模なため、7ヶ所の全部開拓された時に、基準点測量も必要業務となる。
- ② 農場の4ヶ所に存在しているため、現場での測量業務のため長期出張もある。2隊員は互いに連携を取りつつ協力活動を遂行していくことになる。
- ③ 隊員の業務上の地位は測量部門の責任者である。
- ④ カンパ・パート...セカンド・スローン卒業生である(ただし基礎的なCORS指導)
- ⑤ 利用できる機械は、一定農具類は揃っているが古。
- ⑥ 職場に於ける異国人はカナダ人のみ(測量部門は作業員を除く隊員の2人)
- ⑦ 使用言語...スワヒリ語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

農業食糧公社には測量部門がなく、従来建設省内の測量部門に外向依頼していたが、農場の測量業務が長期に亘ると、生活環境も厳しかったため協力隊員の派遣要請に結びついた経緯がある。現在活躍中の協力隊員の協力活動が非常に評価されているため、今回の要請になった。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 測量士
- ② 実務経験... 2~10年
- ③ 資格条件... 普通自動車免許保持者

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年9月10日

403 測 量

調査者氏名 新田 麻子

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語) Staff Surveyor	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 測 量	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) / 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture & Natural Resources
(日本語): 農業天然資源省

ロ. 隊員勤務先名称: Department of Forestry 日本語名称 (森林局)
所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- 。業務上の地位: 森林測量班 (Forestry Survey Unit) の責任者。
- 。地籍測量、地形測量、写真測量を行う。
- 。森林局の所有地の管理経営に必要なスケッチプラン、及び stock map、その他地図の作成。
- 。現地人スタッフの監督。

。使用言語: 英語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 専ら学校卒以上

(2) 実務経験3年以上

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和 55年 9月 9日

調査者氏名 豊嶋 一郎

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ケニア	(現地公用語)	(男) 7人	訓練開始 56年 4.6月
	ARCHITECT	(女) 人	派遣予定 56年 8.10月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 56年10月迄に現地到着のこと
日本語 建築			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): MINISTRY OF WORKS	
(日本語): 建設省	
ロ. 隊員勤務先名称: MINISTRY OF WORKS	日本語名称 (建設省)
所在地: ナイロビ省又は地方局	主要都市からの距離 (より キロ)
ハ. 事業規模及び内容: 年間予算4億シリングにて政府関係ビル及び公共建築物(学校・病院等)の設計・施工管理を行っている。	
ニ. 設備概要: 日本の建設資材に準じる。	

(2) 隊員の業務内容:

公共建築物の設計と施工管理の業務であるが、一般に設計業務が主体となる。勤務地はナイロビの本省70%、地方事務所30%位の確率と見られる。

① 常務上の地位: 建築設計士

② 技術の範囲: 建築設計全般。主としてコンクリート又はブロック建物が対象。

③ カンファレンス: 所属の上司は英人又は他のヨーロッパ人である場合が多く、同僚はナイロビ大学の建築科出身者が多数だが、未だ別の仕事に就いており、カンファレンスとはよび難い。

④ 利用する機械: 大体必要なものは揃っているが、電卓、レクリンヤット、予備の製図用ペンを携行するに便利である。

⑤ 使用する言語: 主として英語

⑥ 発給かどうか: 7名のうち2名は交換要員である。最近ナイロビはモーター車などの住居事情が悪いので、一つの住居(2~3ベッド)に2~3名の隊員が共同して住居を借りる場合が多くなっている。このことを踏まえて志願してほしい。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 昨今、ケニアにおけるインフラストラクチャーの整備はめざましいものがあるが、ケニア人建築技師の不足は極端で、特に政府関係で働く技師の確保は困難を極めている。建設省としてはケニア人技師が充てるまで外国の技師を頼らざるを得ず、日本人協力隊には特に大きな信頼を寄せ、その協力を期待している。現在建設省には10名の建築隊員が配属され、来夏のセゾンで結隊中である。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

(高等又は大学の建築科卒) であり、2年以上の実務経験が望まれる。最低(2級建築士)の資格を有すること。設計の打合せ等に英語力が重要である。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和54年9月10日

410 建 築

調査者氏名 大西 規夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定	
タジキスタ	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始	年 月
	Architecture	(女) 人	派遣予定	年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限55年8月迄に現地到着のこと	
	建 築			

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): *Ministry of Works*
 (日本語): 建設省

ロ. 隊員勤務先名称: *National Estates and Designing Company* 日本語名称 (国家財産管理開発公社)
 所在地: *Dar es Salaam* 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: NEDCCは1968年公共建築物の設計、施工監理を目的として同級の中
 のタジキスタ唯一の国営会社である。本社はタレスにあり、アムステルダム、ドブス、ザンバールなどの
 地方都市にも支社を置いている。年間請負金額は約2億円である。

ニ. 設備概要: 本社のタレスは5階建ての事務所は約200名の取組がいる。同社は設計事務所が
 あり、設計用図の地は取りなして設備されたものはない。

(2) 隊員の業務内容:

建築又名の要請のうち1名は建築設計、監理に従事し、1名は構造設計、計算であり、
 建築部門は6部署あり、隊員はその内の1部署で設計に当り、現在同部署にはイボ
 1人、フリカリア(女性)1人の専門家がタジキスタ人の建築士1人、同ドラフト225人があり、そ
 ろのスタッフと共に設計に従事する。

一方構造部門は3部署あり、隊員は3部署にはタジキスタ人の建築士が又入る。
 建築設計対象物は事務所(時とに12~13階建てあり)住宅、工場、病院、学校、集会場
 等である。

総人との建築士はソ連、英、東独、イボなどの数年間留学していきもの、現場監理の経
 験が長く施工図がかけやすい者が多い。従って隊員は現場経験者が望ましい。

技術面のケフはドラフト人の専門家が担当しており、他に数人の外国人専門家がおり、隊員は
 これらの専門家との関係も強い。また当国の建築は全て英方式を取っているのが参考者など
 事前準備すべきこと。製図板、定規(T三角) コパス、ホルター等は揃っている。

隊員には手紙のカウパートを付けたいが、業務を通じてタジキスタ人の建築士やドラフト225を
 指導するつもりである。

職場での全英語であり、隊員は英語が必須となる。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

現在NEDCCは外国人専門家からタジキスタ人の建築士に変わっており、しかし、イボを設計
 が主であり、施工監理まで出来るものが少なく建築の段階で肉親が多いようである。

率、現隊員は現場の経験が豊富であり、施工図は勿論の2と現場監理も出来ることから
 隊員の評価も高い。NEDCC側はこの種の隊員を引継ぎの期待している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

学歴は短大卒業程度で良いが経歴豊富なこと(現場経験も含め最低3年以上であること)
 現隊員の説明によれば技術程度は日本の二級建築士の免許があれば十分であるが、
 外国人を含む指導的地位に立つので一級建築士が望ましい。35年令を27~28才がいい。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

410 建 築

記入昭和 55 年 3 月 18 日

調査者氏名 前田 武司

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
マラウイ	(現地公用語)	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 年 月
	(どちらでも可.) 3 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと	

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): THE OFFICE OF THE PRESIDENT & CABINET
 (日本語): 大統領府

ロ. 隊員勤務先名称: MALAWI HOUSING CORPORATION / 日本語名称 (マラウイ住宅公社)
 所在地: ブラザワイ 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: マラウイ全土の公共住宅供給を住宅・賃貸料及び外国からのローンに依り行い。恒久住宅の建設と宅地造成の年間約 300 件。借地人の慣習的工法により自分で住宅を建てる為の宅地造成の年間約 3,000 筆。

ニ. 設備概要: 質量共に揃っている。

(2) 隊員の業務内容:

マラウイ人建築士の提示する設計概要に従い、ローコスト住宅及び住宅団地に附帯する公共施設等の設計・設計管理を行なう。又敷地計画業務を任されることもある。ローコスト小規模住宅の設計であるので技術的に特におもしろいとはないが、幅広い知識と途上国に於ける住宅開発に関心があることが望ましい。自由で画期的設計の隊員に期待されているが、予算の制約から着工まで数年を要する場合もある。

1. SENIOR ARCHITECT GRADE 1.
2. 一級建築士の業務程度。
3. 住宅、コミュニティーセンターの設計・設計管理。
4. FORM 2, 3 卒 勤勉で優秀。
5. JOCV の提供機材で充足している。
6. ブラザワ人 1 (土木) マラウイ人 1 (土木) インド人 1 (計理業務)
7. 英語。特に専門用語はマスターしておくこと。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

53/I 後 実中、62/I 後 村上 両隊員後任

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

- ① 大学建築科卒 ② 一級建築士 ③ 経験 5 年以上
4. デザインだけでなく簡単な構造設計に従事している。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年4月18日

410 建 築

調査者氏名 浦上 浩三

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ガナ	(現地公用語) Builder's Engineer	(男) 1 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 建築施工	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
(1) 配属先 State Construction Corporation (S.O.C)			
イ. 配属先名称 (現地公用語):			
(日本語):			
ロ. 隊員勤務先名称: 日本語名称 ()			
所在地: 主要都市からの距離 (より キロ)			
ハ. 事業規模及び内容: 現場監督、施工管理、及び図面管理。			
ニ. 設備概要: 建築用機械、各種施工機械			
(2) 隊員の業務内容:			
施工現場の管理、及び技術監督指導、及び作業員配選			
計画、総合、施工計画、図面及び設計製作等。			
施工現場に於ける技術指導、監督管理、建設事業の			
一般市民に対する認識を深める。			
使用言語は英語にて可。			
過去に莫米人等の技術協力有。			
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:			
我々の持つ技術水準の高さを認識せ、我々の技術の水準を(より)高め、我々の指導監督の只に達せしむ。			
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):			
1. 2級 建築士、及び 1. 2級 建築施工			

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 8日

410 建 築

調査者氏名 山 岸 繁

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派 遣 予 定
西サエ了	(現地公用語)	(男) 1 人	訓練開始 56年 4月
	(日本語)	(女) 人	派遣予定 56年 8月
	BUILDRING CONSTRUCTION 建築現場監督	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配 属 先

1. 配属先名称 (現地公用語): PUBLIC WORKS DEPARTMENT

(日本語): 公共事業省

ロ. 隊員勤務先名称: DRAFTING SECTION

日本語名称 (建築製図部門)

所在地: APJA (首都)

主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 政府関係の建物の新築・増改築合々を行ない併せて家の中の設備・備品を取扱う。学校、病院、郵便局、空港、冬宿ワ-クマツ、ガバメントハウス等
 実際の職場 Building Section of Construction Division には約300人の大工等がいる。

ニ. 設備概要: Concrete mixers (4), Concrete Vibrators (2), Compactors (2), Level instruments (2), Triches (5), Pick ups (3)

(2) 隊員の業務内容: 建築物自体、施工法についての直接的アドバイス、資材の数量のろいと発注手配、在庫管理、労働者の管理・監督等である。

1. 業務上の地位: Chief Architect の下で Building Construction Engineer を補佐する Building Construction Supervisor の地位にある。

2. 技術の範囲: 新建築物の施工実地の仕事が主であり、大工等の指揮・監督に及ぶ。

3. 業務の形態: Chief Architect の下で 彼の指揮を仰ぎ Building Construction Engineer を補佐して プラツヤコントロールシステムを組み立て遂行する。

4. 対象者及びカウンタ-パートの技術水準、学歴、年齢: 部下の中で特に優秀者をカウンタ-パートにできる。ニューズ-ランドの大工の資格を有するものが多い。ほとんどが中卒から高卒だが数学等の基礎学力に乏しい。18才~55才。

5. 現地で利用可能な機材: ほとんどの機材が足りており利用可能。

6. 職場に於ける第3国人及び日米専門家の配置状況: Chief Architect はオーストラリア人であるが、実際の職場 Building Section は Building Construction Engineer をはじめ 全てがサエ了人である。

7. 使用する言語: 英語、サエ了語。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: Drafting Section と Building Section との掛け橋的存在であり、建築物の質の向上を望まれている。Building Construction Supervisor として、優秀な大工等の育成を期待されている。土可々は英語労働者とはサエ了語と2ヶ国語を使用する在り、両言語のマスターに意欲的に取組んでくれる人が望まれる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 学歴は特に問われないが、工業高校建築科卒業程度で、建築士の資格を有していること、学歴よりも建築一般に関する広範囲な知識を持つ、実務経験豊富な人が望まれる。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

41006 建築大工

記入昭和 55年 3月 31日

調査者氏名 奈良輪睦美

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ザンビア	(現地公用語) Building Instructor	(男) / 人	訓練開始 55年 10月
	(日本語) 建築大工	(女) 人	派遣予定 56年 2月
		(どちらでも可) 人	受入期限 56年 1月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Land and Natural Resources
(日本語): 土地資源省

ロ. 隊員勤務先名称: Department of Forest 日本語名称 (林野庁産業植林部)
所在地: Chati, Kitwe P.O. Box 1871, Kitwe 主要都市からの距離 (Kitweより50キロ)

ハ. 事業規模及び内容: Kafubu Industrial Timber Enterprise (産業植林部)は国営製材所であり面積約1Km²の敷地内には伐採、製材、木材加工、建築、車輛の各部門があり、全従業員数500名をかかえ、主としてエ-カリ、松の植林及び伐採加工の業務を行なっている。建築部門には約70名の労働者が、家具及び木造建築製品の製作に当たっている。
ニ. 設備概要: フィンランド政府供与機材として大型製材機が数台、木材の仕上り加工用の機械、工具類は一通りあるが型式は古く、故障が多い。

(2) 隊員の業務内容: 林野庁産業植林部に属し、現地人技術者に木造家屋の建築及び家具類の製作について指導する。同時に日本政府から一千万円相当の木造用加工機材が単独機材供与として寄贈されており、その使用方法について指導に当る。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在の木造家屋の建築及び家具類の製作技術水準はある程度レベルにあるが粗雑であり、製品としての価値が低い。従って住宅建築も含めて現地人技術者のレベルアップに期待されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
隊員は中小規模の建築請負会社で少なくとも5年以上の経験と有し、大工の経験があり、大工機材の保守・管理ができる上に家具製作に精通していること。高卒以上が望ましい。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 9月 5日

調査者氏名 平沢 昭男

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
スリランカ	(現地公用語) Interior Design	(男) 人	訓練開始 年 月
	(日本語) 室内装飾	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 1人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): H. of Rural Industrial Development, Dept. of Marketing and Export
(日本語): Promotion of Handicrafts / 農村工業開発省, 手工艺品販売促進局

ロ. 隊員勤務先名称: Laksala 日本語名称 ()
所在地: Front, Colombo 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 農村工業開発省は本局のほか、小規模工業局を有しているが、同局の傘下にある各工場のユニットで作成した陶磁器、竹工芸品、木彫、真鍮細工、バタコ等の国内販売、輸出を担当しているのが促進局であり、工場の30所、他に160所の

ニ. 設備概要: Laksala 10軒ある店舗がある。
工場の Front 側にある Laksala は2階建て、1階は観光客用のギフト品、2階は日用品の売場がある。

(2) 隊員の業務内容:

1. 隊員の業務上の地位: General Manager 直属のインテリヤ・デザイナーである。
2. 技術の範囲: 室内装飾といっても言わば店内の装飾と売り場の改造を目的としている。今の Laksala 本店内部は採光の不利もあつたところ、暑暗く、シートも取っ払って置かれる。暑の目で見え難い。店舗舗としての機能を十分に發揮させるための、四面採光、経費見積り等を行うことになる。
3. 業務の形態: Front 側にある本店をベースとして、また他の本店内部の改造計画を執る。その後各地の Laksala の整備計画にある。
4. 対象者層: カウンセラー等: 技術的に裏付けをかける。シートはいいから、隊員が赴いた場合には年内20才前後の従業員をカウンセラーとしてつくることになる。
5. 現地で利用できる機材: 今のところ何もなし。
6. 第3国人等: ない。
7. 使用する言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

促進局の局長はかつて日本に30日ばかり滞在して経験があり、何時にFront 中規模店舗舗、スモールユニット等を見、Laksala の店舗舗としての機能を省つていくことを痛感し、協定が生まれるまでの間に隊員要請を行つていくのである。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

年内25才前後、学歴は特に問われないが、主に店内装飾に肉付業務経験3年以上は必要と思われ。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和55年7月27日

41008 建築資材

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Building Materials Research & Development	(男) 1人	訓練開始 56年7or6月
	(日本語) 建築資材調査開発	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56年7or10月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

Dept. of Housing Building and Physical Planning

1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works & Transport.

(日本語): 公共事業運輸省, 住宅公共建築物計画局

ロ. 隊員勤務先名称: Building Materials and Housing Research 日本語名称 (建築資材調査開発課)

所在地: カトマンズ-ネパール地区 & Development Section 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 公共住宅・建築物の設計・監理一般.

同局機構図別添

ニ. 設備概要: 建築資材調査開発課は新設されたばかりで、設備・機材は国連の援助等により揃いつつある。(別添 UNDP 資料参照)

(2) 隊員の業務内容:

①業務上の地位: Gazetted 3rd class officer (3等級佐官) とみられる。 [分類整理後]

②技術の範囲: 同国内の建築技術・様式にマッチした建築資材を系統的に収集し、検査部門にデータを引き継ぐ。対象となる材料は a) stabilized soils, b) hydraulic lime blocks, c) sand-lime blocks, d) wood particle boards, e) bamboo and use of indigenous woods, f) stone blocks, g) roofing and flooring materials in general, h) Soil-Cement roof and Floor tiles etc.

③業務の形態: 当国の4大開発拠点にある同局の支所(カトマンズを除く)に出張し、各地域の建築方法・様式と現地入手可能な資材の有効利用方法を検討し、材料の Sample を収集・分類し、カトマンズ本局の検査部門に連絡する。

④研修レポート: 同課の技師から研修レポートを入手予定。詳細不明。

⑤利用できる機材: 上記(1)ニ。

⑥才三個人: 国連のプロジェクトの確保上、国連専門家数名を入手予定だが、期間は1年以内。

⑦使用言語: ネパール語 (相互技術用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

ネパールは従来建築資材を外国から輸入に依存してきたが、同国内での国産に合った建築物の普及の為、同国内で入手できる原料を調査開発し、各種検査の後、適当な材料を建築資材として国産化する計画であり、国連開発計画としてスタートする為、未知の分野である調査・開発部門に新規技術者として JOCV 隊員の派遣を要請している。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

大学又は専門学校卒以上 (建築資材 (上記(2)の②) 分類調査のできること)

(建築一般の知識を有すること) 建築士である可。

<新規要請>

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

41008 建築資材

記入昭和 55年 7月 27日
調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Building Materials Testing Laboratory	(男) / 人	訓練開始 56年 7月 6日
	(日本語) 建築資材検査	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56年 7月 10日 受入期限 年 月 迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Dept. of Housing, Building and Physical Planning
 1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works & Transport
 (日本語): 公共事業運輸省, 住宅公共建築物計画局
 2. 隊員勤務先名称: Building Materials and Housing Research & Development Section 日本語名称 (建築資材調査開発課)
 所在地: 加コマ, 11-11, 21-11 地区 主要都市からの距離 (より キロ)
 3. 事業規模及び内容: 公共住宅、建築物の設計・監理一般
 同局機構図別添

ニ. 設備概要: 建築資材調査開発課は新設されたばかりだが設備・機材は国連の援助等により揃いつつある。ラボラトリーは本年度中に開設予定。(ラボ機材は別添 UNDP 資料参照)

- (2) 隊員の業務内容:
- ① 業務上の地位: Gazetted 3rd Class officer (3等級任官) とおられる
 - ② 技術の範囲: ネパール国内で活用できる建築材料 (structural heavy clay, Lime, Cement, Timber 等) の各種材質検査。主な機材は Compression Testing Machine, Tensile strength Tester, Vicat apparatus, Slump Test apparatus, Tile Flexure strength Tester 他。
 - ③ 業務の程度: 検査室での各種検査。検査機材の操作。現在すでに参画している機材は別添 (ネパ工部省カタログ) のとおり。今後更に設置するものは UNDP 資料の (ラボの機材) リスト参照。
 - ④ カウンパト: 同課の技師がカウンパトとある予定。詳細不明。
 - ⑤ 利用すべき機材: 別添リスト (UNDP プロジェクト資料) 参照
 - ⑥ 中三個人: 国連のプロジェクトの関係上 国連専門家が数名入る予定だが 期間は初めの1年間のみ。
 - ⑦ 使用言語: ネパール語 (但し技術用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
 ネパールは従来建築資材を外国からの輸入に依存してきたが同国内の風土に合った建築物の普及の為 同国で入手できる原料を調査・開発し 各種検査の後 適当な材料を建築資材として国産化する計画であり 国連開発計画としてスタートする為 検査技師をネ例スタッフとして迎え入れる要請がなされた。(JOCV が)

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 大卒 (検査 (材料試験) 技能者) 各種検査機材の操作の経験のあること。

<新規要請>

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 55 年 5 月 8 日

41009 建築模型

調査者氏名 山本 泉

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
ネパール	(現地公用語) Architectural Design (Model-making)	(男) / 人	訓練開始 55 年 11 月 12 月
	(日本語) 建築設計(模型制作)	(女) 人 (どちらでも可) 人	派遣予定 56 年 2 月 7 月 受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 Department of Housing, Building, and Physical Planning
 1. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Public Works and Transportation.
 (日本語): 公共事業部 住宅公共建築物計画局
 2. 隊員勤務先名称: Building Design Section, Model Unit 日本語名称 (設計課 模型班)
 所在地: カトマンズ, ドバール-マール地区 主要都市からの距離 (より キロ)
 3. 事業規模及び内容: ネパール政府の公共建築物及び各プロジェクトの設計監理。
 4. 設備概要: 模型班は新設予定であり、設備は現在特になし。

(2) 隊員の業務内容:
 ① 業務上の地位: Gazetted 3rd class officer (3等級佐官) とおきされる。
 ② 技術の範囲: 住宅公共建築物計画局及び関連プロジェクトの都市計画設計段階における模型づくり (小縮尺) (例) ルンビニ南祭プロジェクトに関する各種模型 (miniature-model) のシボ・ガビル (政府合同庁舎) 改修プロジェクトの設計に基づく模型作り。
 ③ 業務の形態: 設計課の模型班の作業室で、同局関連の外部プロジェクトから受けた設計に基づき、各種の模型を制作する。
 ④ カウンタート: Model Unit 内で設けられる時点で、カウンタートが配置される予定。
 ⑤ 利用する機材: なし
 ⑥ 第三国人: 同局内に協力隊員 (測量、建築、衛生設備 1 名)、他にバクガールプロジェクトにドイツ人専門家、ルンビニプロジェクトに日本人専門家 (1 名) が来ている。
 ⑦ 使用言語: ネパール語 (技術用語は英語)

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:
 ネパールでは各地で南祭プロジェクトが進められている (国連及び外国機関等の援助が多い) が、同局には未だ専門に模型造りプロジェクトの客の模型、都市計画完成予定の模型、建築物の模型を担当する部門がなく、従来は必要に応じて設計課の中で 2-3 の模型を作ってきた。今後は独立した専門班が設計段階で各種の模型を制作することになる。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
 ○工業高等専門学校卒 (Industrial Art 工業)
 ○都市計画及び建築物等の小縮尺模型 (miniature Model) 制作の経験者
 建築士の資格は不要。

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 6月 25日

420 造 園

調査者氏名 (鈴木忠史, 田中史郎)

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
和→J	(現地公用語)	(男) / 人	訓練開始 年 月
	Architecte-paysagiste	(女) 人	派遣予定 年 月
	(日本語)	(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと
造園			

(1) 配属先

1. 配属先名称 (現地公用語): Dir. de l'Aménagement Territoire, Min. de l'Habitat et de l'Aménagement
(日本語): 住宅国土省国土開発局 (Territoire)
2. 隊員勤務先名称: Division de l'Environnement (日本語名称: 環境課)
所在地: ラバト市内 (主要都市からの距離: より キロ)
3. 事業規模及び内容: 住宅整備・国土開発・環境保全(多層)新設(1977年設置)省に
おけるスペースデザイン業務。
4. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

- ① 造園家とは造園技師。フランスの教育体系で造園家は建築師を超越した地位にあるとされ、かつこの国の教育機関では必ずしも学位を授けずとも実務経験により認められる。
- ② 建築師以上の知識を以て造園の目的を達成し、仕事に携わること。都市計画の図面を造る、オープンスペースの利用・配置計画、住宅のオープンスペースの計画(計画書・設計)が主な仕事である。
- ③ 住宅国土省の地方支局(Délégation)に赴き、その業務に携わること。オープンスペースの計画は、1-2週間現地滞りを行い、ラバトに帰国して報告書を作成する形式である。
- ④ スペシャリストとして活動し、仕事に要求される技術的・技術的経験を以て、計画書の作成や現場での指導・配置計画を行う。計画書の作成相手は多層(Deleg. que) (通常建築技師)とそのスタッフ(2年制の技術専門学校の卒業生、製図師など)である。
- ⑤ フランスの協力は Délégation 駐在本省(ラバト)にある。
- ⑥ 地元の coopérant (協賛者)は、通常、この国には造園家養成機関がないため、20-30人の少数の造園家は、この国の大学卒業生である。
- ⑦ フランス語。アラビア語の必要は高くない。英語に精通することは不可能である。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在田中史郎隊員(54-III)が配属されている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

* 国々の仕事量が、本邦同様。必要に応じて地元の協力者やボランティアの活用も、指導者や現地スタッフの要請も必要と見られる。

日本青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 53年 8月 14日

420 造 園

調査者氏名 駒澤彰夫

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
タンザニア	(現地公用語) Landscape Architecture	(男) 2人	訓練開始 53年 10月
	(日本語) 造園	(女) 人	派遣予定 年 月
		(どちらでも可) 人	受入期限 年 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

イ. 配属先名称 (現地公用語): PRIME MINISTER'S OFFICE P.O.Box 980 Dodoma
(日本語): 総理府

ロ. 隊員勤務先名称: CITY MUNICIPAL & TOWN COUNCIL 日本語名称 (市役所、町役場)
所在地: ダルエスサラーム 他 主要都市からの距離 (より キロ)

ハ. 事業規模及び内容:

ニ. 設備概要:

(2) 隊員の業務内容:

1. 各任地の公園、庭園、安全帯 (Roundabout を含む) の設計、造成、維持管理。
特に都市部では既存の公園、庭園等の管理業務が多い。

ロ. 並木の植林とその管理
特にダルエスサラームでは空港までのハイウェイと並木道にする事、オスタバーの海岸道路と整備する事。

ハ. 上記業務に関連して花卉、観葉植物、樹木用の圃場をつくり播種、育苗、移植等栽培を行う。

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国の外貨獲得の重要政策として観光政策があるが、1977年2月以来のケニア国と国境封鎖の後、観光には一段と力を入れている。本要請の背景にはこうした政策の一環として街や道路の美化、整備を重視している夕側の事情がある。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):
○ 専門学科卒業後 (2年以上の実務経験) をもつこと。
○ スワヒリ語、日常会話程度の英語

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入昭和 55年 10月 1日

430 配 管

調査者氏名 林和昭

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
リベリア	(現地公用語) Piping and Plumbing	(男) / 人	訓練開始 57年 4月
	(日本語) 配管	(女) 人	派遣予定 57年 8月
		(どちらでも可) 人	受入期限 57年10月迄に現地到着のこと

(1) 配属先

- イ. 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Labour, Youth and Sports
(日本語): 労働、青年、スポーツ省
- ロ. 隊員勤務先名称: Monrovia Vocational Training Center (日本語名称: セントラル職業訓練所)
所在地: Center, Monrovia (主要都市からの距離: 約 5キロ)
- ハ. 事業規模及び内容:

在銀の援助に於て、中浦技術者養成のための新設職業訓練校

ニ. 設備概要:

設置材料に於ては在銀の援助に於て整備される

(2) 隊員の業務内容:

- (1) 隊員の地位: 教官 (配管コース)
- (2) 技術の範囲: 配管の最新教材の準備、実技及び一般理論の授業
- (3) 業務の形態: 職訓に於て、教官として指導に従事する
- (4) 交換者及びおのりポイント
(Assistant Instructor (リベリア人) がおのりポイントとして共に授業にあたる)
- (5) 言語: 英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待:

中浦技術者養成は急務であり、JOCTI-PIHに期待は大きい。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高卒、実務経験3年以上、英語堪能

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

430 配 管

記入昭和 55 年 3 月 日

調査者氏名

受入希望国名	受入希望業種	受入希望人数	派遣予定
REPUBLICA DE HONDURAS	(現地公用語) FONTANERIA (日本語) 衛生配管	(男) 1 人 (女) 人 (どちらでも可) 人	訓練開始 年 月 派遣予定 年 月 受入期限 56年2 月迄に現地到着のこと

(1) 配属先 INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFECIONAL 国立職業技術庁

1. 配属先名称 (現地公用語): CENTRO SAN PEDRO SULA

(日本語): サパトロスラ職業技術訓練センター

ロ. 隊員勤務先名称: CENTRO SAN PEDRO SULA 日本語名称 (サパトロスラ職業技術センター)
所在地: SAN PEDRO SULA 主要都市からの距離 (首都より 270キロ)

ハ. 事業規模及び内容: 国立職業技術庁(INFOP)は国家開発計画に基づき産業振興の基礎となる人材の育成(技術・技能者養成)を目的として設立され1979年より本格的な活動を開始された。

テグシガルパに INFOP 本部があり国内50州に技術訓練センターを有する。

ニ. 設備概要: 職業技術訓練部門は Tegucigalpa, San Pedro Sula の2か所にセンターがあり教育指導が行われている。設備は国内企業からの拠出金、西ドイツの援助により約8割は整備されている。

(2) 隊員の業務内容:

隊員はサパトロスラ職業技術訓練センターに配属され、青年(15才~18才)の生徒、国内企業(衛生配管)の従業員に対し、衛生配管についての講座(理論・実習)を行なうもので、必要に応じて各地の企業、工場での講習会も回指導も実施する。ホデララスは雨期、乾期の2季に分かれ特に乾期の給水、雨期の配水が円滑に行われており、一方、現場労働者には数学的(正しくは算数)の素養にとぼしく、加減乗除ができないのが実情である。現地技術者の育成は急務であり労働市場も多く関係者の購買力に対する期待は大きい。INFOPは一般民衆のための技術教育機関で、青年部門は小中学校を卒業資格としている。(1クラス15人編成、3年制)

- ① 隊員の業務上の地位 = 職業技術訓練センター教師、指導員
- ② 技術の範囲 = 指導対象者が小中学校の生徒、国内企業工場の従業員が中心であり、高度な技術は必要としないが実務経験を最低3年以上必要とする。管材は塩ビビニールが中心で、金鉄などの金属も利用される。工作機械、工具は整備されているが教科書、マニュアル類が乏しい。測量、配管、水道構造等の基礎知識及び簡単な水算試験も指導できること。
- ③ 業務の形態 = 訓練センターの時間割、午前7:00~午後3:00(青年部門) 午後6:00~8:30(就業者再教育)
- ④ 対象者 = INFOP生徒、国内企業従業員
- ⑤ 現地で利用できる機材 = 指導、実習に必要な機材は8割程度整っている。教材、マニュアルは基礎指導を遂行の上、派遣後隊員自身が研究し現地に合わせた指導法を考案する。
- ⑥ 専門家の配置 = 西ドイツ専門家(衛生配管部門にはなし) ⑦ 使用言語 = スパイン語

3) 受入希望の背景と受入国の期待:

国家開発計画において教育、技術の向上と地方普及は最大の課題であり目標である。衛生配管部門では現在まで技術者が育っており、技術普及、教材作成、現地側技術者育成と、技術水準の高さと優れた指導法を習得している日本の青年に対する期待は大きい。

4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

高専卒以上、実務経験3年以上、指導上、測量、構造設計の基礎知識も必要とする。生徒の計算指導に工夫を要する。職業訓練指導員資格